TOSHIBA

東芝冷凍冷蔵庫　家庭用

取扱説明書

形　名

GR-NF504CK

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

●このたびは東芝冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りください。

ノンフロン冷蔵庫

冷媒と発泡断熱材にフロンを使用せず、地球温暖化へ影響が非常に少ない、地球環境に配慮した冷蔵庫です。

光プラズマ＆イオン

冷気の通路に光プラズマ発生装置を配置し、庫内の臭気を酸化分解させるだけでなく、エチレンガスを除去し、除菌作用により、食品の鮮度を長持ちさせます。
（16ページ参照）

電動タッチオープンドア

右側の冷蔵室扉はタッチスイッチを軽く押すだけで、扉が開きます。（7ページ参照）

一気冷凍・一気製氷

一気冷凍・一気製氷の2つの機能が付き、フリージングや製氷時間を短縮します。
（一気冷凍……20ページ参照）
（一気製氷……25ページ参照）

冷凍切替コーナー（いきいき冷凍コーナー）

冷凍・ソフト冷凍に切り替えられるだけでなく、一気冷凍や一気ソフト冷凍も設定可能で、フリージング時間も短縮します。
（21ページ参照）

おりるん棚

冷蔵室右側の最上段の棚は手前に引き出すと、下におりてくるので、食品の確認や出し入れが楽になりました。
（18ページ参照）

操作パネル

庫内の温度や冷凍切替コーナーの使用状態などがひと目でわかります。（11ページ参照）
また、お料理の時に便利なキッチンタイマー機能が付きました。
（キッチンタイマー……14ページ参照）

自動製氷機

●給水タンクに水を入れセットするだけで自動的に氷をつくります。（24ページ参照）
●給水タンクや給水経路、製氷皿がお手入れできる機構ですので、清潔にお使いいただけます。

エアーカーテン

冷蔵室の天井に設けた吹出し口から冷気を吹出すので、扉を閉めているときは庫内の温度ムラを防ぎ、扉を開けても約10秒間、冷気が吹出し、庫内の冷気漏れを防ぎます。

静音・節電運転

ツイン冷却器とインバーター圧縮機で庫内温度の変化に応じて、冷却器用ファンと圧縮機の回転数を制御しています。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	説明
⚠ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	説明
禁 止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
強 制	●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
注 意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠ 警告

貯蔵禁止

引火しやすいものは入れない
エーテル・ベンジン・アルコール・薬品・ＬＰガスなどは爆発し、事故の原因になります。

禁 止

扉にぶらさがったり、乗ったりしない
倒れたり、扉がはずれたり、手をはさんだりして、けがをする原因になります。

分解禁止

分解・改造・修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。

強 制

電源プラグはコードが下向きになるように差し込む
コードに無理がかかったりして、火災・感電の原因になります。

水気禁止

湯気のかかる所や、水のかかる所へは据えつけない
火災・感電の原因になります。

水かけ禁止

本体や庫内に水をかけない
電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

禁 止

電源プラグや電源コードを傷つけたり、冷蔵庫の背面で押しつけない
束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、冷蔵庫の背面で押しつけたりすると、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よくふいてから電源プラグを抜き差ししてください。

100V・15A以上

電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使用する
延長コードの使用、タコ足配線は火災・感電の原因になります。

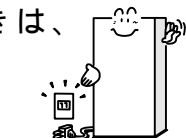
貯蔵禁止

医薬品や学術試料は入れない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

プラグを抜く

異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を停止する
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

腐敗食品食べない

異臭がしたり変色した食品は食べない
食中毒や病気の原因になります。

接触禁止

自動製氷機の製氷部分（アイスルームの上部）には手を触れない
製氷皿が回転したとき、けがをする原因になります。

⚠ 警告

使用禁止

可燃性スプレーを近くで使わない
引火して火災の原因になります。

使用禁止

傷んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。

プラグをふく

電源プラグのほこりは定期的に取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

禁 止

上に水など液体の入った容器や物を置かない
こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、火災・感電の原因になります。また、落下しけがをする原因になります。

パッキンはずす

廃棄処分するときは、扉パッキンをはずす
幼児が閉じ込められ事故の原因になります。

アースする

湿気の多い所や、水気のある所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける
取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

換気する

ガス漏れがあったときは、冷蔵庫や電源プラグに触れず窓を開けて換気する
電気接点の火花で引火爆発し、火災・けが・やけどの原因になります。

禁 止

食品は棚より前に出さない
ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをする原因になります。

プラグを抜く

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く
抜かずに行なうと感電の原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、破損し、火災・感電の原因になります。

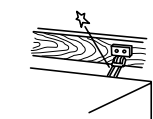
指定の定格使う

庫内灯は指定の定格のものを使用する
指定以外のものを使うと火災の原因になります。

根元まで差込む

電源プラグは根元まで確実に差込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

転倒防止する

地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
振動により転倒し、けがをする原因になります。

分解禁止

チルドケース下の光プラズマ＆イオン脱臭装置を分解しない
内部に高電圧装置があり、感電の原因になります。

禁 止

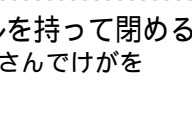
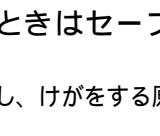
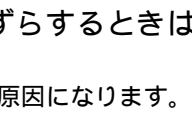
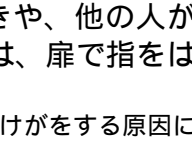
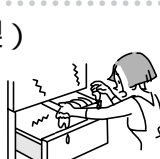
おりるん棚を引き出した状態で、ぶらさがったり、押し下げない
冷蔵庫が倒れたり、おりるん棚がはずれるなどし、けがをする原因になります。

強 制

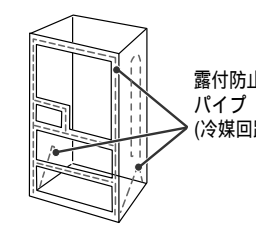
他の人が冷蔵室の庫内を見ているときに、おりるん棚を引き出す場合、おりるん棚が人に当たらないか確認する
おりるん棚が当たり、けがをする原因になります。

⚠ 注意

水平に据えつける

床が丈夫で水平な所に据えつける
不安定な所は転倒してけがをする原因になります。

貯蔵禁止

冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがをする原因になります。

安全上のご注意…つづき

⚠注意

禁 止

ボトルポケット（左）の前列には、底まで入らないビン類などは入れない
無理に入れると、扉開閉時に落下し、けがをする原因になります。

禁 止

自動扉は背中などで押して開けない
背中などで押したりすると、扉に背中などを押され、けがをする原因になります。

接触禁止

冷蔵庫底面には手や足を入れない
鉄板などで、けがをする原因になります。

ハンドルを持つ

扉を閉めるときは、ハンドルを持って閉める
ハンドルを持たないと、指をはさんでけがをする原因になります。

禁 止

おりるん棚を出し入れするときはセーフガードを持たない
セーフガードがはずれ、食品が落下し、けがをする原因になります。

自動扉オフにする

幼児などが自動扉でいたずらするときは自動扉オフにする
自動で開いた扉で、けがをする原因になります。

使用禁止

傷付きやすい床の上では、冷蔵庫下部のキャスター（車輪）は使用しない
床に傷をつける原因となります。
移動するときは保護用の板などを敷いてください。

強 制

2つ以上の扉を開けるときや、他の人が冷蔵庫に触れているときは、扉で指をはさまないか確認する
扉と扉のすき間に指をはさみ、けがをする原因になります。

ぬれ手禁止

冷凍室の食品や容器（金属製）には、ぬれた手で触れない
低温のため凍傷の原因になります。

取っ手を持つ

運搬するときは、前面下部と、背面上部の運搬用取っ手を持つ
取っ手を持たないと、手がすべってけがをする原因になります。

冷媒について

現在、多くの冷蔵庫で使用されている冷媒は、フロン類（不燃性）ですが、この冷蔵庫の冷媒及び断熱材には、炭化水素を使用しています。炭化水素は、地球温暖化に与える影響は少ない物質ですが、天然ガスの一種で可燃性です。
冷媒は冷媒回路に密封されており、通常はもれ出すことはありません。

⚠警告

冷媒回路を傷つけない

運搬・据えつけ・お手入れのときに背面・側面などの冷媒回路を傷つけない
傷ついた場合、冷媒がもれ出し、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は以下の事項を行い、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センター（フリーダイヤル 0120-1048-41）にご連絡ください。
1.窓を開けて室内の換気を充分に行う。（換気扇を使用しないでください。）
2.火気や電気製品の使用を避ける。

すき間をあけて据えつける

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける（8ページ参照）
冷媒がもれた場合、滞留し、発火・爆発の原因になります。

禁 止

修理は、修理技術者以外しない
冷媒回路に傷をつけると発火・爆発の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

禁 止

庫内で電気製品を使用しない
冷媒がもれた場合、発火・爆発の原因になります。

強 制

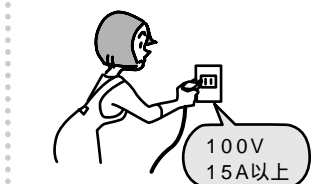
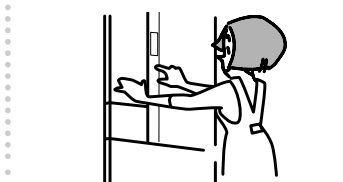
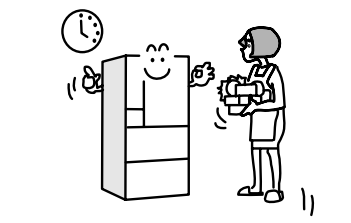
廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒がもれると、火気による発火・爆発の原因になります。

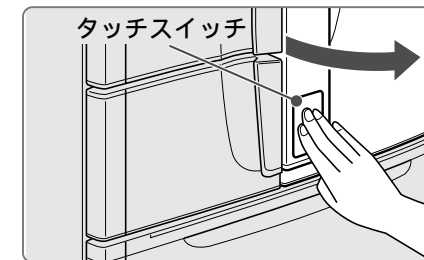
運転から食品を入れるまで

1 冷蔵庫を運転させる

最初はプラスチックのにおいがしますが、冷えると消えます。

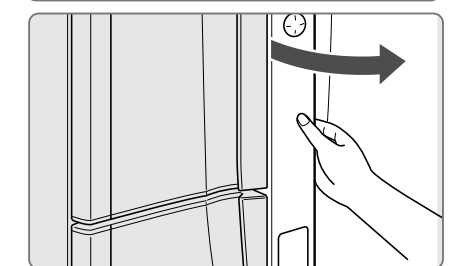
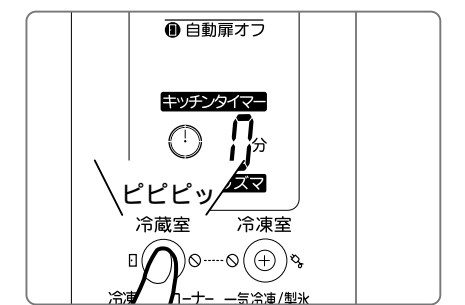
庫内をふき

プラグを単独のコンセントに入れ

冷凍切替コーナーをお好みの位置に切り替える（21ページ参照）

3～4時間後冷えてから食品を入れる

2 扉を開ける

右側の冷蔵室の扉はタッチスイッチを軽く「押す」だけで、冷蔵庫本体のピンが扉を押して軽く開きます。
このときピンが動作する「ポコン」という音がします。

自動扉オフ（自動扉解除）のしかた

すべての扉を閉めた状態で、(冷蔵室）ボタンを5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、表示パネルに「自動扉オフ」が表示され、自動扉が解除されます。
このとき温度調節位置が移動しますが、アラーム音と同時に元に戻ります。
なお、操作のしかたによって移動したままになることがありますので、設定位置を確認してください。

「自動扉オフ」のときは、ハンドルを引いて開けてください。

自動扉オフを解除する（自動扉にもどす）
自動扉オフのときと同じ操作をしてください。

3 食品を入れる

さます

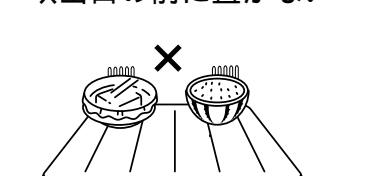
熱いものは庫内の温度が上がります。

包む

乾燥やにおい移りを防ぎます。

すき間をあける

詰めすぎると冷気の循環が悪くなります。

吹出口の前に置かない

水分の多い食品を置くと凍ることがあります。

据えつけかた

⚠警告

冷媒回路を傷つけない

運搬・据えつけ・お手入れのときに背面・側面などの冷媒回路を傷つけない

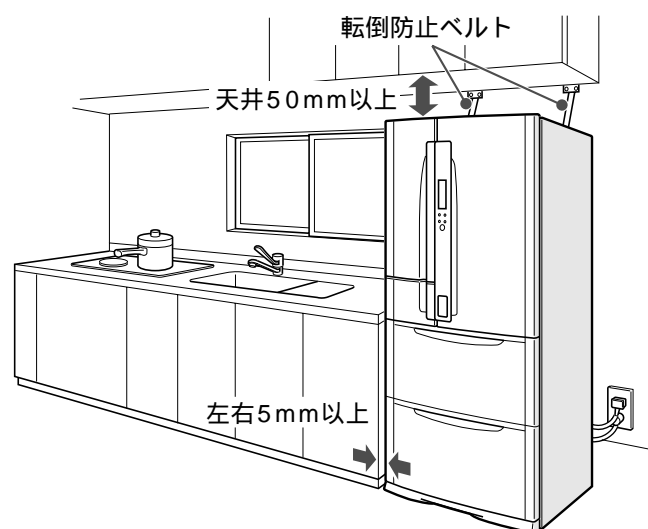
傷ついた場合、冷媒がもれ出し、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は以下の事項を行い、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センター（☎ 0120-1048-41）にご連絡ください。
1. 窓を開けて室内の換気を充分に行う。（換気扇を使用しないでください。）
2. 火気や電気製品の使用を避ける。

すき間をあけて据えつける

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける

冷媒がもれた場合、滞留し、発火・爆発の原因になります。

1　場所の選びかた

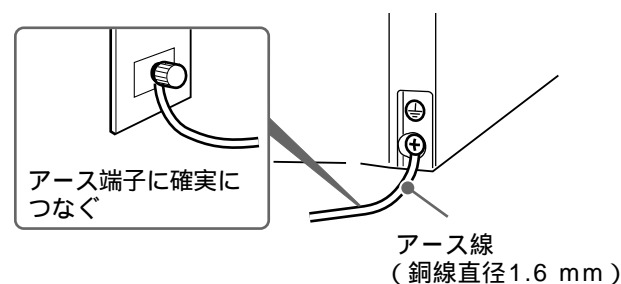
- **熱気・直射日光の当たらない所に置く**
  冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。
- **周囲にすき間をあける**
  すき間が少ないと冷却力が低下し、製氷時間が長くなったり電気代のムダになります。
- 冷蔵庫が壁などに触れ、振動音がしたり、壁材などが変色するので、少し離してください。
- 冷蔵庫の据えつけ状態により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このようなときは、冷蔵庫からできるだけ離してください。

2　アースのしかた

次の場所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付けてください。
●地下室など湿気の多い所
●土間・洗い場の床など水気のある所
●その他湿気の多い所や水気のある所
そのほかの所でも万一の感電事故防止のために、アース（接地）することをおすすめします。
アース（接地）および漏電ブレーカーの取付工事（有料）は、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続してはいけない所

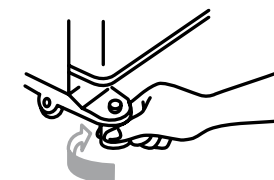
水道管やガス管（爆発や引火の危険があります。）
電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です。）

コンセントにアース端子がある場合

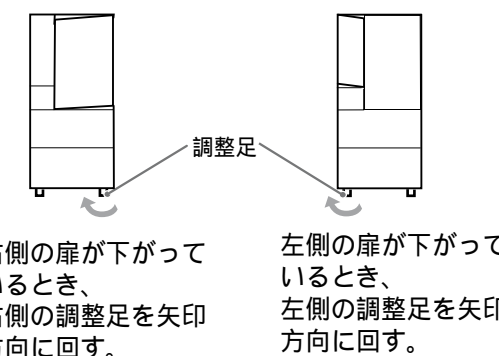
アース線（付属していません）を使い、背面下部のアース線取付用ねじに接続してください。

アース端子がない場合

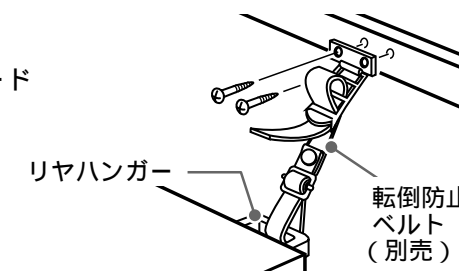
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事（有料）をしてください。

3　冷蔵庫を固定する

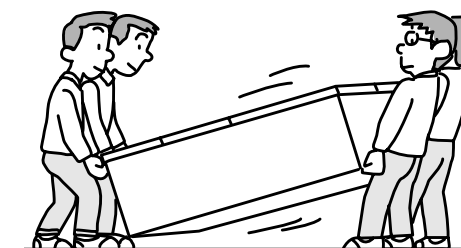
- **床がじゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニール製の場合、冷蔵庫底面の熱により変色することがありますので丈夫な板を敷いてください。**
- 調整足を回して冷蔵庫を安定させてください。

- 扉下がりが生じた場合、右図のように調整足を回して扉の平行度を調整してください。
  なお、据えつけ後食品を入れてから扉下がりが生ずることがありますので、据えつけてから4～5日後に再度、扉の平行度を調整してください。

右側の扉が下がっているとき、右側の調整足を矢印方向に回す。

左側の扉が下がっているとき、左側の調整足を矢印方向に回す。

- **万一の地震にそなえて**

転倒を防ぐため、背面のリヤハンガーに鎖やベルト（別売品：部品コード90007030）などを通し、丈夫な壁や柱に固定してください。
転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。

運搬するとき・転居のときには

1. **庫内の食品を取り出し、給水タンクの水を捨てる。**
2. **自動製氷機の氷を捨てる。**
   （28ページ「製氷皿おそうじ」の手順3、4を順に行います。
   手順4で「タオルまたはふきん」という記載がありますが、この項では関係ありません）
3. **電源プラグを抜く。**
4. **前面グリルをはずし、4人以上で運搬する。**
   前後の移動は、調整足を回して移動用車輪を床につけると簡単に動かせます。

- **冷蔵庫を移動・運搬するときは、通路に保護シートなどを敷いてから行ってください。冷蔵庫内部の蒸発皿（外部から見えません）に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面にこぼれることがあります。**

転居のとき

- **横積みしないでください。（圧縮機の故障の原因）**
- **50／60Hz共用です。（周波数の切換えは不要）**

操作パネルと温度調節

＊「操作パネルの各部のなまえ」および「表示パネルの各部のなまえ」で記載している表示パネルの内容は、説明用として全ての内容を表示しています。実際にお使いになるときの表示とは異なります。

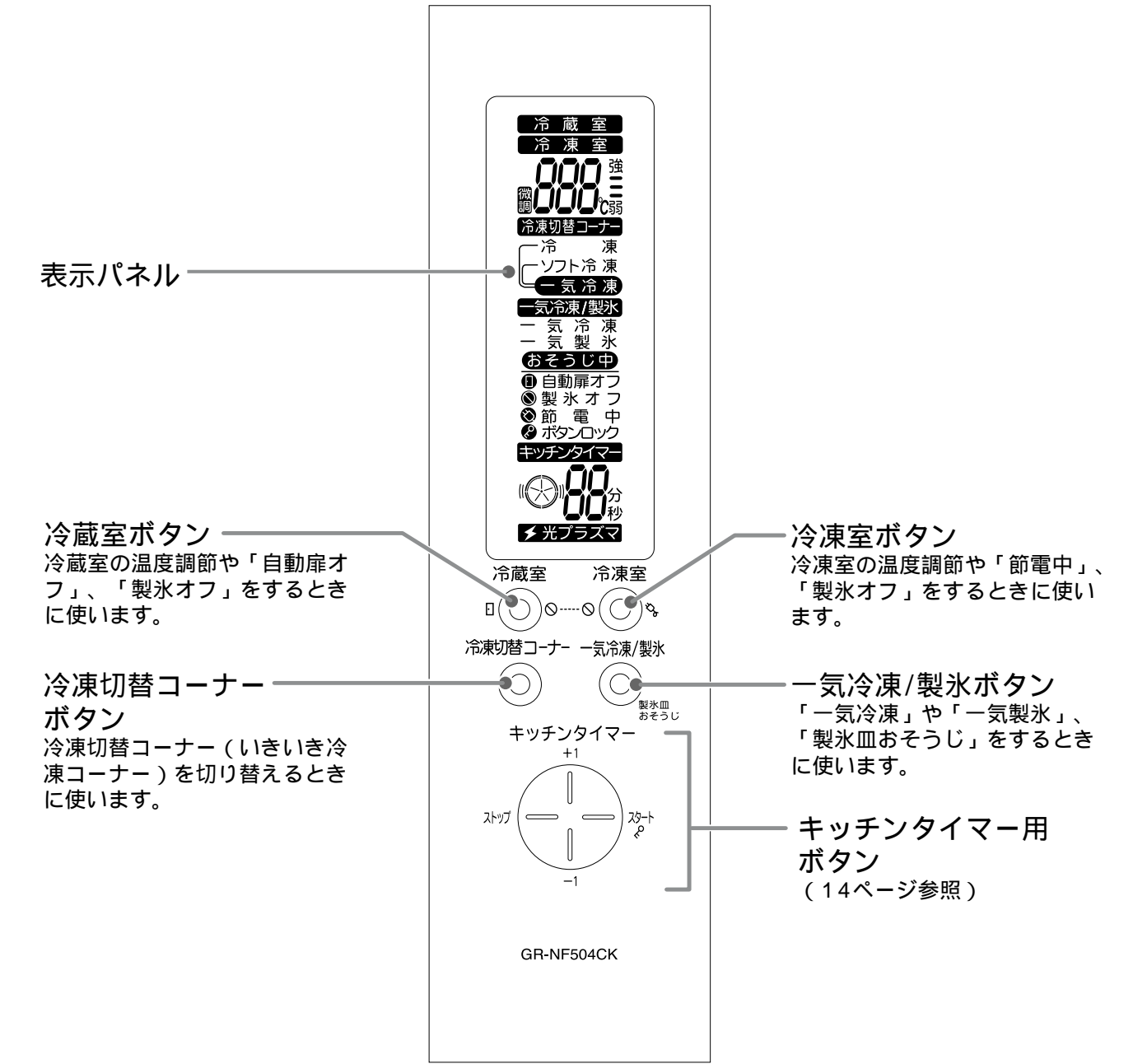
操作パネルの各部のなまえ

表示パネルの各部のなまえ

お使いはじめ

据えつけ時など庫内が冷えていないときには、温度表示は「H」を表示します。

●庫内が9°C以下になると、数字による温度表示に変わります。「H」表示から数字による温度表示に変わるまで約3〜4時間かかります。（周囲温度25°C、食品を入れずに扉を開閉しないときの目安です。）なお、夏場など周囲温度が高いときや、冷えていない食品を多量に入れると、半日以上かかることがあります。

冷蔵室の「H」表示例

お知らせ

● **「ボタンロック」を設定すると、「ボタンロック」解除以外のボタン操作はできません。**

●冷蔵庫に異常が発生したときには、表示パネルのメニュー項目表示が全て同時に点滅しますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。（くわしくは35ページ参照）

庫内温度表示について

●霜取り中および霜取り終了後は、庫内の温度が上昇し、一時的に表示温度が高くなりますが、冷却運転と共に徐々に元の温度に戻ります。

●夏場など周囲温度が高いときに、冷えてない食品を多量に入れたり、扉の開閉などにより、庫内の温度が上昇し、食品の温度より高い数値を温度表示することがあります。このような場合、温度調節を「強」側にし、扉の開閉をひかえてください。

●庫内温度表示はJIS（日本工業規格）で定められた庫内の測定場所に対する食品相当の目安の温度を表示しています。（庫内の空気温度とは異なります。）従いまして、食品の貯蔵場所によっては表示温度とは多少異なります。

庫内温度の計り方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買い上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵室内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

温度調節のしかた

温度調節したい室のボタン［(冷蔵室）ボタンまたは（冷凍室）ボタン］を押して行います。

※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

- 冷蔵室、冷凍室は庫内の温度を弱〜強まで5段階に設定することができます。
- 普段は「強」と「弱」の中央の位置で。なお、強く冷やしたいときは「強」側へ。冷えすぎるときは「弱」側へ。
- 温度微調節もできます。（16ページ参照）

1 ボタンを1回押す。

表示パネルの照明と温度調節したい室名が点灯します。

- 表示パネルの照明が点灯中に、温度表示している室のボタンを押すと、温度調節位置表示が移動します。

2 表示パネル点灯中に設定したい温度調節位置になるまでボタンを押す。

ボタンを押すたびにアラーム音が鳴り、温度調節位置表示が移動します。

- ボタン操作を約10秒間中断すると、表示パネルは消灯し、その時点での温度調節位置に設定されます。ご希望の温度調節位置に設定できなかったときは、再度、手順1からやりなおしてください。
- 温度調節を「弱」または、「強」位置にすると、表示は「弱」または、「強」の文字表示だけになります。
- 「強」位置にセットしたときだけ、アラームは「チピピッ」と鳴ります。
- 温度調節設定後の温度表示は、温度調節した室の表示になります。

「強」にセットしたときの表示例

温度調節位置と庫内温度

- 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉め温度が安定したときに測定した値です。
- チルドルームと野菜室の庫内温度は、冷蔵室の温度調節位置を変えると、共に変化します。

通常
（強と弱の中央）

	温度調節位置		
	弱	通常（強と弱の中央）	強
冷蔵室	中央位置より3〜4℃高くなります。	約1〜2℃	中央位置より1〜2℃低くなります。
冷凍室	中央位置より2〜3℃高くなります。	約−18℃〜−20℃	中央位置より2〜3℃低くなります。

- **冷蔵室の庫内温度が0℃未満になると、冷蔵室の温度表示は「L」を表示します。このようなときには、温度調節を「弱」側にしてください。**

温度表示の切り替えかた

※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

温度表示させたい室のボタン［(冷蔵室）ボタンまたは（冷凍室）ボタン］を押す。

- 表示パネルの照明が点灯中に、温度表示している室のボタンを押すと、温度調節位置表示が移動します。このようなときは、温度調節を行い、元の温度調節位置に戻してください。

節電中（節電運転）のしかた

- **節電中（節電運転）を設定すると、夜間や外出等で扉開閉の少ないときなどは圧縮機が低速運転します。**
  なお、一気冷凍・一気製氷のいずれかを設定中に節電運転は設定できません。

※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

すべての扉を閉めた状態で、（冷凍室）ボタンを5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、「節電中」表示が点灯し、節電運転が開始します。

- 温度調節位置表示や「冷蔵室」「冷凍室」表示が移動することがありますが、温度調節位置表示についてはアラーム音と同時に元に戻ります。
  なお、操作のしかたによって移動したままになることがありますので、設定位置を確認してください。

節電中を解除する（節電運転を中止する）

節電中のときと同じ操作をしてください。

お知らせ

節電中（節電運転）設定中に扉の開閉数が多いとき（1時間当たり9回程度）や、「一気冷凍」・「一気製氷」のいずれかを設定すると、自動的に節電運転は解除され、通常運転に戻ります。

ボタンロックのしかた

お子様などが誤ってボタンを操作しても、動作しないように押しボタンがロックできます。
ボタンロック中にいずれかのボタンを押すと、ボタンロック表示が点滅してボタンがロックされていることをお知らせします。

すべての扉を閉めた状態で、キッチンタイマーの（スタート）ボタンを5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、「ボタンロック」表示が点灯し、ロックされます。

ボタンロックを解除する

ボタンロックのときと同じ操作をしてください。

表示パネルの照明について

普段は省エネのため、表示部はやや暗い照明にしてあります。
※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

表示部の照明を一時的に点灯させる

（冷蔵室）（冷凍室）のいずれかのボタンを1回だけ押す。

約10秒間照明が点灯します。庫内温度などを確認するときに押してください。
操作パネルの照明は、10秒以上操作を中断すると自動的に元に戻ります。
なお、次の操作をすると、押されたボタンの機能が動作します。
- **ボタンを5秒（アラームが鳴るまで）以上押し続けたとき。**
- **温度表示している室のボタンを押したとき。**

表示部の照明を消灯させる

すべての扉を閉めた状態で、（冷蔵室）（冷凍室）（一気冷凍／製氷）ボタンを同時に5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、照明が消灯します。（ボタンを操作した後の10秒間だけ照明が明るくなります。）
元に戻すときは、同じ操作を行ってください。
- 操作のときに温度調節位置表示や「冷蔵室」「冷凍室」表示、「一気冷凍/製氷」の設定表示が移動することがありますが、「冷蔵室」「冷凍室」表示以外はアラーム音と同時に元の状態に戻ります。
  なお、操作のしかたによって移動したままになることがありますので、設定位置を確認してください。

操作パネルと温度調節…つづき

キッチンタイマーの使いかた

食品の調理時間などをお知らせするキッチンタイマーとしてお使いください。

● 設定できる時間は、1～99分まででで1分単位で設定できます。

各部のなまえ

キッチンタイマーの説明用として必要な内容を表示しています。実際にお使いになるときの表示とは異なります。

タイマー動作（時計）表示
キッチンタイマー動作中に時計の針が回転します。

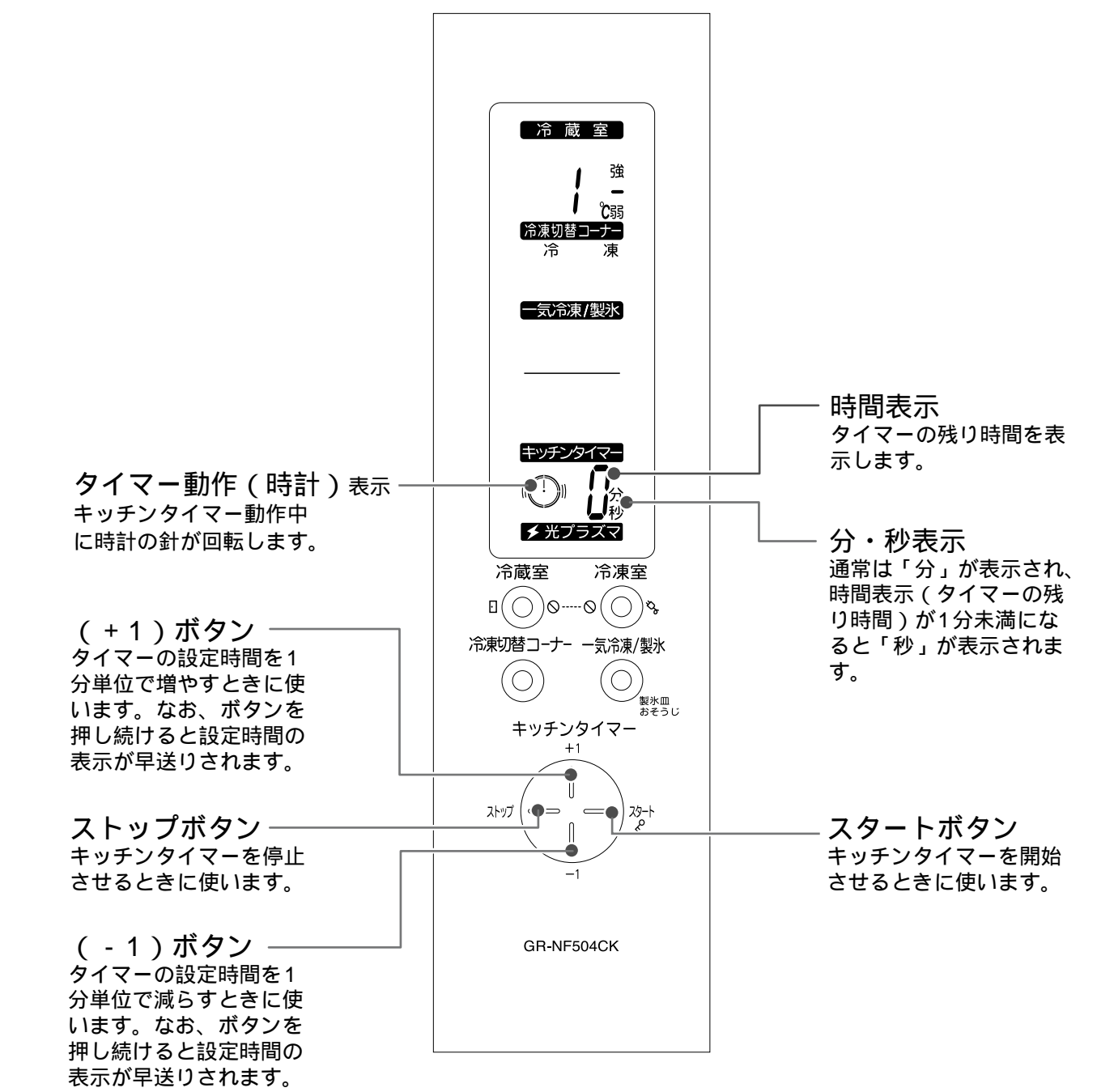
時間表示
タイマーの残り時間を表示します。

分・秒表示
通常は「分」が表示され、時間表示（タイマーの残り時間）が1分未満になると「秒」が表示されます。

（＋1）ボタン
タイマーの設定時間を1分単位で増やすときに使います。なお、ボタンを押し続けると設定時間の表示が早送りされます。

ストップボタン
キッチンタイマーを停止させるときに使います。

スタートボタン
キッチンタイマーを開始させるときに使います。

（−1）ボタン
タイマーの設定時間を1分単位で減らすときに使います。なお、ボタンを押し続けると設定時間の表示が早送りされます。

タイマーを動かす

※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、「ボタンロック」を解除（13ページ参照）後、以下の操作をしてください。

●「おそうじ中」表示（11ページ参照）が点灯または点滅しているときは、キッチンタイマーは設定できません。（「おそうじ中」表示が消灯するまでキッチンタイマーは設定できません。）

1 設定したい時間が表示されるまで（＋1）ボタンまたは（－1）ボタンを押す。

ボタンを押すたびにアラーム音が鳴ります。
● 時間表示が「0」のとき、(－1)ボタンを押すと、時間表示は「99」になります。
● ボタンを押し続けると設定時間の表示が早送りされます。

2 （スタート）ボタン押す。

アラーム音が「ピー」と鳴り、タイマーがスタートします。
● タイマーの時間表示は残り時間が表示されます。
例えば、設定時間を25分にしたとき、（スタート/ストップ）ボタンを押した直後は残り時間が24分59秒となるため、時間表示は「25」から「24」になります。

なお、タイマーの残り時間表示が1分未満になると、時間は秒表示になります。

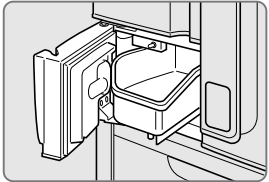
3 設定した時間になると自動終了。

アラーム音が「ピピピッピピピッ…」と鳴り、お知らせします。
● アラーム音を止めるときは、いずれかのボタンを押すか、30秒間放置すると、自動的に止まります。

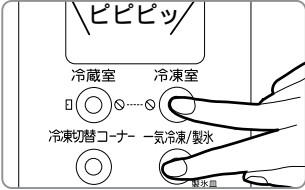
キッチンタイマーを途中で終了する

（ストップ）ボタンを押す。
アラーム音が「ピチチッ」と鳴り、タイマーが終了し、時間表示が「0」に変わります。

こんな機能があります

光プラズマ＆イオン

冷気の通路に光プラズマ発生装置を配置し、庫内の臭気を酸化分解させるだけでなく、エチレンガスを除去し、除菌作用により、食品の鮮度を長持ちさせます。なお、臭いを移しやすい食品（らっきょう、たくあん、ぎょうざ など）がないときなど、光プラズマ＆イオンの運転を停止（節電）させることができます。

光プラズマ＆イオンの停止のさせかた

「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

1 **アイスルーム扉を開けたままにする。**

2 **（冷凍室）（一気冷凍/製氷）ボタンを同時に5秒以上押す。**

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、「光プラズマ」表示が消灯し、光プラズマ&イオンの運転は停止します。

3 **アイスルーム扉を閉める。**

操作のときに温度調節位置表示や「冷蔵室」「冷凍室」表示、「一気冷凍/製氷」の設定表示が移動することがありますが､「冷蔵室」「冷凍室」表示以外はアラーム音と同時に元の状態に戻ります。なお、操作のしかたによって移動したままになることがありますので、設定位置を確認してください。

再び光プラズマ＆イオンの運転を開始するときは、同じ操作をしてください。

ドアアラーム

扉の閉め忘れ防止のためにドアアラームを取り付けました。

扉の開放時間	アラーム音
1分後～2分後	1分毎にアラームが5回鳴ります。
3分後以降	連続で鳴り続けます。

- ●冷蔵室・冷凍室・アイスルームのいずれかの扉が開いていると、上表のようにアラームが鳴り、表示パネルの照明が点滅します。（野菜室は鳴りません。）
- ●アラーム音は扉を閉めると止まり、表示パネルの照明も消灯します。
- ●扉の開きかたが少ないときは鳴りません。（食品の袋などが、はさまったときなど）
- ●すべての扉を閉めても、アラームが止まらないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。なお、この鳴り続いているアラームは、電源プラグを抜き、再び差し込むと3分後以降は鳴りません。

温度微調節のしかた

設定できる温度は冷凍室が0.4℃　冷蔵室は0.1～0.5℃刻みです。
従いまして、庫内温度表示が変化しない場合があります。

※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

1. すべての扉を閉めた状態で、（冷蔵室）ボタンとキッチンタイマーの（スタート）ボタンを同時に5秒以上押す。（アラームが鳴り、「微調」表示が点滅します。）
2. アラーム音が鳴ってから10秒以内にキッチンタイマーの（スタート）ボタンと（一気冷凍/製氷）ボタンを同時に5秒以上押す。（「微調」表示が点灯します。）
3. 設定する室のボタンを押し、温度調節表示を 強または弱側に移動させる。
   温度調節を「通常」位置から微調節する例

温度調節位置（「弱」、○、「強」は普段選択可能な温度調節位置）	弱・・・・○・・・・・○・・・・・○・・・・強
手順3での温度調節表示	↑↑↑↑↑ 弱●●●強

4. アラーム音が3回鳴り、「微調」表示が消灯し、温度微調節が完了します。

＊設定を解除するときは、通常の温度調節操作を行ってください。温度微調節が解除されます。

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、霜取りの操作は不要です。

内蔵された冷却器（外部から見えません）に付いた霜は、ヒーターやファンの風で自動的に霜取りされます。
また、霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

JIS（日本工業規格）では、霜取り時の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇は5℃以下と規定されています。

食品の貯蔵場所

●温度表示は周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉め温度が安定したときに測定した値です。

冷蔵室（庫内）　約1～2℃
調理済み食品・冷蔵小物・調味料など。

冷蔵室（ドアポケット）　約3～4℃
調味料・ビン詰め素材・卵・チューブ入りの調味料・牛乳・ビール・ジュースなど。

チルドルーム　約0～2℃
肉・魚・加工食品・発酵が進みやすい食品など。

野菜室スライドケース　約2～3℃

野菜室　約2～3℃
野菜・果物・ビン類など。

冷凍切替コーナー（いきいき冷凍コーナー）
冷凍・ソフト冷凍に切替えることができます。

冷凍室　約－18～－20℃
冷凍食品・アイスクリームなど。

アイスルーム（自動製氷機）
自動的に氷ができます。
（24ページ参照）

食品の貯蔵期間

貯蔵する前の鮮度や冷蔵庫の使用状態、フリージング方法などにより貯蔵期間は異なりますので、あくまで目安としてご覧ください。

温度帯	貯蔵場所	食　品	貯蔵期間
冷蔵	冷蔵室	たまご	35日
		かまぼこ、ちくわ、ハム、ソーセージ	7日
チルド	冷蔵室のチルドルーム	かまぼこ、ちくわなどの加工食品	8日
		ヨーグルトなどの乳製品	7日
冷凍	冷凍室	バナナの皮をむいて	1ヵ月
		ほうれん草をゆでて、みかんを砂糖漬けにして、鶏肉、牛肉スライス、牛肉ステーキ	3ヵ月
		にんじんをゆでて	4ヵ月
ソフト冷凍	冷凍室の冷凍切替コーナー	鶏肉、牛肉スライス、牛肉ステーキ	2週間
野菜	野菜室	みかん、いちご	5日
		レタス、ほうれん草、ねぎ、ぶどう	7日
		りんご、キウイ	14日

冷蔵室（鮮蔵室）

⚠警告

他の人が冷蔵室の庫内を見ているときに、おりるん棚を引き出す場合、おりるん棚が人に当たらないか確認する（強制）
おりるん棚が当たり、けがをする原因になります。

食品は棚より前に出さない（禁止）
ビン類などが引っ掛かって落下し、けがをする原因になります。

おりるん棚を引き出した状態で、ぶらさがったり、押し下げない（禁止）
冷蔵庫が倒れたり、おりるん棚がはずれるなどし、けがをする原因になります。

おりるん棚を出し入れするときはセーフガードを持たない（禁止）
セーフガードがはずれ、食品が落下し、けがをする原因になります。

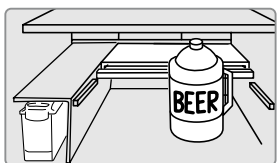
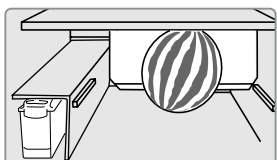
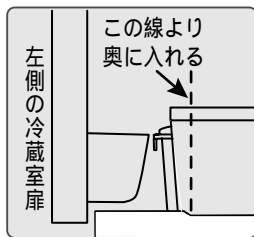
自動扉用ピン
このピンで扉を押して開けています。

エアカーテン
（2ページ参照）

3アクション棚
手前を持ち上げて押し込むと、ビール樽などが入ります。

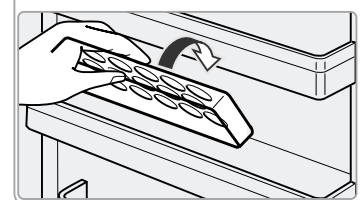
さらに奥に立てるとスイカなどが入ります。

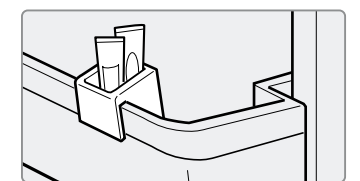
上棚

自在ドアポケット（左）
●2段階に高さが調節できます。収納する食品に合わせてポケットの位置を決めてください。
●自在ドアポケットの取り付け・取りはずしかたは、31ページをご覧ください。
●細長いビン類など特に不安定な物は入れないでください。扉の開閉で落下することがあります。

この部分に置く食品や容器は図の線より奥に入れてください。奥に入れないと、半ドアや扉が閉まらなくなる原因になります。

回転仕切板
露付防止のため、ヒーターで温めています。据えつけ時や夏場など熱く感じることがありますが、異常ではなく、食品には影響ありません。
※回転仕切板を起こしたときは、必ず元の位置に戻してください。破損の原因になります。

ボトルポケット（左）
下段の自在ドアポケット（左）のセット位置で収納できるボトル類のサイズが変わります。
前列にはチューブ入りの調味料が入ります。

安全上の注意ラベル（左）

自在ドアポケット（右）
●2段階に高さが調節できます。収納する食品に合わせてポケットの位置を決めてください。
●自在ドアポケットの取り付け・取りはずしかたは、31ページをご覧ください。
●細長いビン類など特に不安定な物は入れないでください。扉の開閉で落下することがあります。

下段の自在ドアポケット（右）には、卵ケースが1個付いています。この卵ケースを裏返すと小物入れとして使えます。卵のSサイズはパックごと小物入れの状態で入れることをおすすめします。

ミニポケット

ボトルポケット（右）（スライド式チューブスタンド）
スライド式チューブスタンドにはチューブ入りの調味料が入り、ビン類の横倒れも防ぎます。

安全上の注意ラベル（右）
棚の取り扱いにおける注意事項が表示されています。

チルドケース

形名表示位置
右側の冷蔵室扉表面に表示しています。

下棚
● **下棚は必ず冷蔵室奥にあるフックへ確実に差し込んで、ご使用ください。**
● **食品は下棚より前にはみだして入れないでください。おりるん棚を引き出したときに当たり、落下することがあります。**

● **下棚の前のほうには背の高い食品を入れないでください。おりるん棚が出し入れできなくなったり、食品を傷つけることがあります。**
● **おりるん棚のレールに当たるような背の高い食品を入れないでください。おりるん棚が出し入れできなくなったり、食品を傷つけることがあります。**

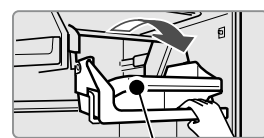
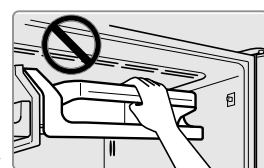
庫内灯
15分以上開けていると、自動的に消えます。

おりるん棚

手前に引き出すと、棚がおりてきます。
食品などの落下を防ぐため、セーフガードが付いています。セーフガードは必ず取り付けて、ご使用ください。

セーフガード

● おりるん棚を出し入れするときは、必ず、セーフガードを手前に引き出した状態にしてください。
● セーフガードを持って、おりるん棚を出し入れしないでください。セーフガードが、はずれて食品が落下することがあります。

● おりるん棚の食品を出し入れするときは、セーフガードを止まるまで上に動かしてください。また、食品はセーフガードの位置より上に入れないでください。
● おりるん棚の食品が重くなると、おりるん棚を最下点まで引き出したとき、衝撃が加わり、食品が落下することがあります。両手を使っておりるん棚を支えながら引き出してください。

お願い
● ケースの割れ、変形を防ぐため、おりるん棚には3kg以上のものを入れないでください。
● おりるん棚に入れる食品は前からはみだしたり、二段積みをしないでください。
● おりるん棚を引き出した状態でぶらさがったり、体重をかけて押し下げたりしないでください。おりるん棚がはずれたり、故障する原因になります。
● 他の人が冷蔵庫の庫内を見ているときに、おりるん棚を引き出すときは、おりるん棚が人に当たらないか確認してください。おりるん棚が当たり、けがをする原因になります。
● おりるん棚の食品が軽量の場合、おりるん棚は庫内の元の位置に戻ろうとします。その場合、おりるん棚が戻らないように支えてください。
● おりるん棚を引き出したとき、冷蔵室扉を閉める前に、おりるん棚が確実に奥まで押し込まれていることを確認してください。冷蔵室の部品が破損したり、半ドアになることがあります。

冷凍室

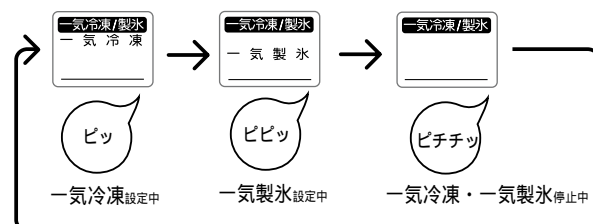
ストック容器
容器の変形や割れを防ぐため、荷重は25kgまで。

冷凍容器（左）

■食品をすばやく凍らせたいとき（一気冷凍）

- **ホームフリージングするときにご使用ください。食品を素早く凍らせるので、おいしさを逃がさずに保存できます。**
  なお、一気製氷中に一気冷凍を開始すると、一気製氷は終了します。
- 「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

1 **「一気冷凍」が表示されるまで、（一気冷凍/製氷）ボタンを繰り返し押す。**
ボタンを押すたびにアラーム音が鳴り、設定が変わります。
アラーム音が「ピッ」と鳴り、「**一気冷凍**」が表示されていることを確認してください。

（一気冷凍/製氷）ボタンで切り替わる設定モードの表示順

2 **約150分後、自動終了。（「一気冷凍」表示消灯）**

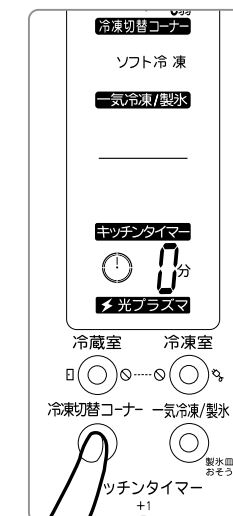
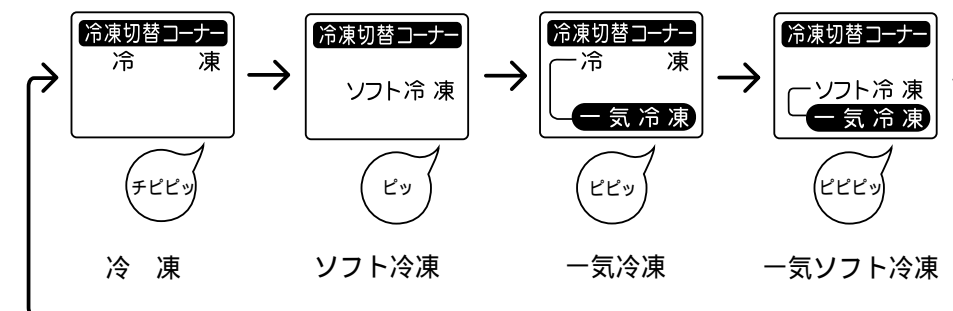
途中で中止するときは、
（一気冷凍／製氷）ボタンを2回押す。
アラームが「ピチチッ」と鳴り「一気冷凍」表示が消えるのを確認してください。
ボタンを押し間違えると、「一気冷凍」や「一気製氷」が再び開始されます。このようなときは表示が消えるまで、（一気冷凍/製氷）ボタンを押してください。

冷凍容器（右）［冷凍切替コーナー］

- 冷凍容器（右）は冷凍室扉を開けても、前へ引き出されません。
- この容器内は冷凍・ソフト冷凍の温度帯に切替えることができます。また、食品を素早く凍らせるために、一気冷凍・一気ソフト冷凍にも設定できます。
- 冷凍切替コーナーは、冷凍容器をはずして使用しないでください。

■切替えかた

1 **設定したいモードが表示されるまで、（冷凍切替コーナー）ボタンを繰り返し押す。**
ボタンを押すたびにアラーム音が鳴り、設定が変わります。なお、アラーム音は設定モードにより変わります。

（冷凍切替コーナー）ボタンで切り替わる設定モードの表示順

2 **「一気冷凍」「一気ソフト冷凍」は約150分後、自動終了。（「一気冷凍」表示消灯）**
「一気冷凍」終了後は「冷凍」、「一気ソフト冷凍」終了後は「ソフト冷凍」に設定されます。

「一気冷凍」、「一気ソフト冷凍」を途中で中止するときは、
手順1の操作を行い、お好みの設定位置にする。
ボタン操作終了後、必ず設定位置を確認してください。

■設定できる温度帯について

ソフト冷凍とは？　チルドやパーシャルより保存性がよく、冷凍より貯蔵期間が短い温度帯で、使うときは包丁で切ることができます。

- 凍結してもよい食品を2～3週間程度貯蔵したいとき。
  食品が凍結するのに24時間程度かかることがあります。

＊ソフト冷凍で運転し、一気ソフト冷凍に切り替えた直後は、容器内の温度が一時的に下がりますので、食品が硬く凍結することがあります。
＊食品の種類によって、凍結しなかったり、硬く凍結することがあります。
　硬く凍結した場合、5～15分、室温解凍すると切りやすくなります。
＊アイスクリーム・冷凍食品は貯蔵できません。

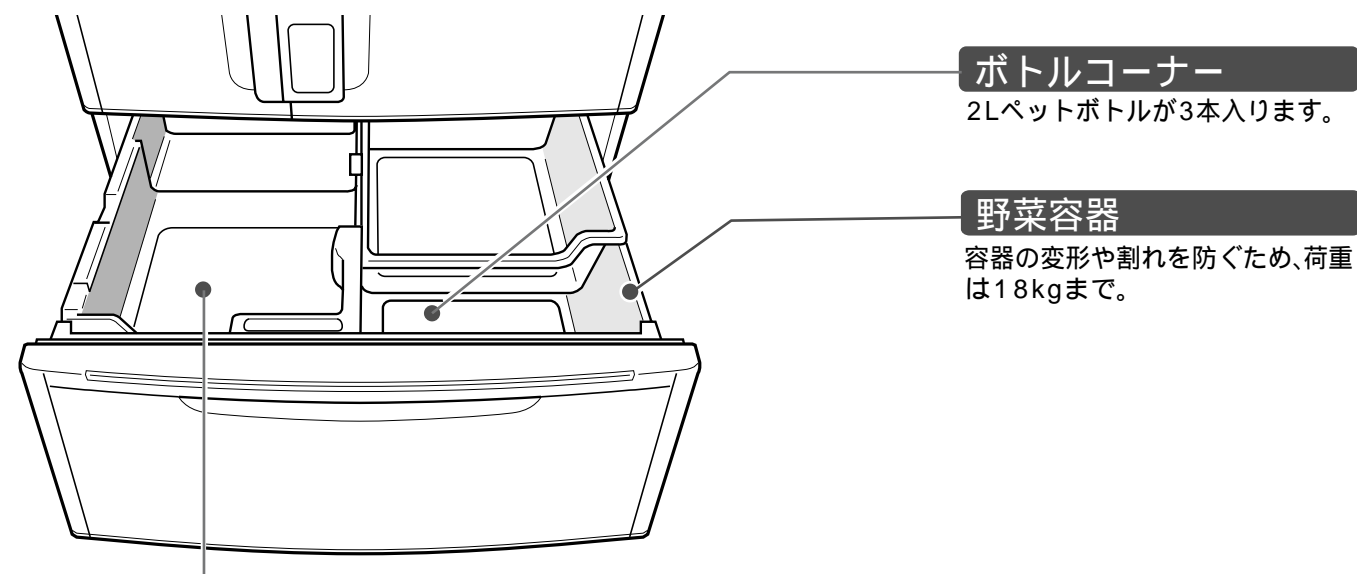
- 冷凍食品のまとめ買いで、ストック容器などに入りきらないとき

＊冷凍に切替えたときはすぐに冷凍切替コーナーの温度は変わりません。
　切替え操作をしてから約30分たってから食品を入れてください。

お願い
アイスクリームは種類によって、柔らかくなることがあります。柔らかくなるときは、ストック容器に入れてください。

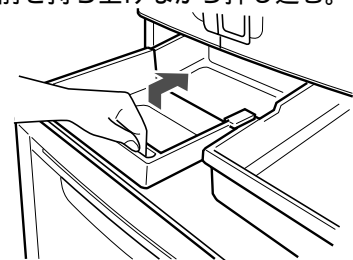
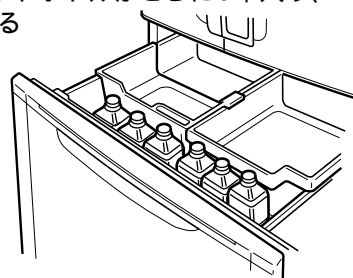
野菜室（鮮蔵野菜室）

ボトルコーナー
2Lペットボトルが3本入ります。

野菜容器
容器の変形や割れを防ぐため､荷重は18kgまで。

野菜室スライドケース

野菜室スライドケースの左側は奥に押し込むことができます。

操作のしかた

手前を持ち上げながら押し込む。

野菜容器の左側に2Lペットボトルがさらに3本入り、2Lペットボトルを6本入れることができます。

●ケースの変形や割れを防ぐため、荷重は8kgまで。
●野菜室スライドケースの下にある野菜容器の食品を出し入れのときは、この野菜室スライドケースの両端を持ち上げながら押し込んでください。

お知らせ

- なす・きゅうり・ピーマン・南国産の果物は低温障害を起こすことがあります。
- 野菜から出た水分や水などが容器の底にたまることがあります。水がたまったときは乾いた布でふき取ってください。
- 野菜室スライドケースを取りはずしたままでご使用になりますと、食品が乾燥しやすくなります。必ず野菜室スライドケースを取り付けてください。
- 野菜の量や種類によっては、野菜容器に露が付くことがあります。露が付いたときは乾いた布でふき取ってください。

お願い

- 野菜容器に入れる食品は、野菜室スライドケース底面より高く入れないでください。（扉が閉まらなくなり、冷気が漏れ冷えが悪くなったり、露付きの原因になるばかりでなく、破損の原因にもなります。）

便利メモ

冷蔵室

食品収納のコツ

常備品は定位置を決める

いつも使うものは定位置を決めると探すこともなく取り出せ、買い忘れや重複して買う心配もなくなります。

トレイを使う

一度に2種類以上のものをセットで使うときは、グループごとにトレイに入れておくと、何度も開け閉めをしなくて便利です。

●例えばこんなものをセットして●
●トーストセット…
ジャム・ピーナッツクリーム
●薬味セット…
紅生姜・鰹節・福神漬

野菜室

野菜の特性を知って長持ち

野菜は「収納」ひとつで、持ちも使い勝手も違ってきてしまうもの。野菜の特性を知っておいしく、かしこく使いこなしましょう。

泥付きの野菜は泥をとる

泥が付いたままの野菜は、土に戻ろうとして傷みやすくなります。
洗い落として、自然乾燥させてから保存しましょう。

育った状態にする

アスパラガスをはじめ、野菜は育った環境のように生長を続けます。買ってきたアスパラガスを横にしてしまっておくと、穂先が曲がってしまうのはそのせいです。

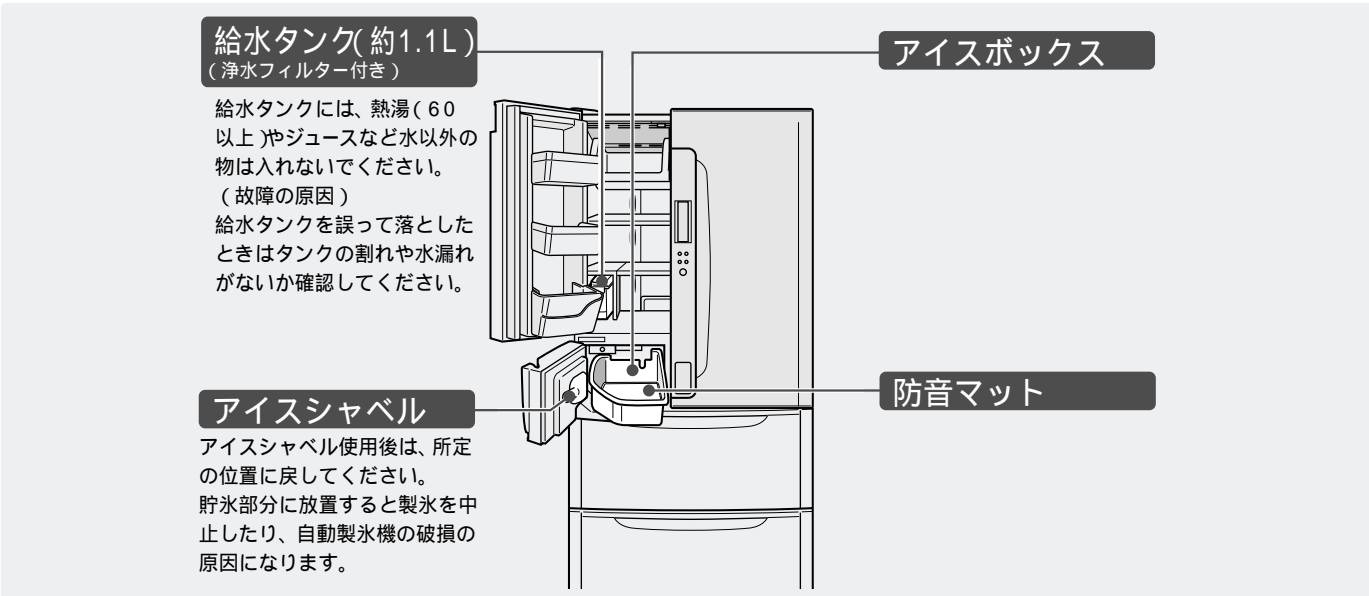
冷凍室

おいしいマグロの解凍法

わりと食卓に並ぶことも多いのに、おいしいマグロの解凍法は意外と知られていません。この解凍法はプロの魚屋さんにおしえられたもの。食べたいときにいつでもおいしいお刺身を召し上がれ！

1. 38℃～40℃の温水1Lに対し、塩大さじ2杯（30g)の割合の温塩水をつくる。
2. 冷凍室からマグロ（さく）を取り出し、1分間温塩水につける。
そのとき表面の切りくずも除去する。
3. すぐふきんで水気をふきとり、そのふきんをかたくしぼりなおし、マグロを空気にふれさせないように全体を包み込む。
4. そのまま皿にのせ、冷蔵室のチルドルームで約30分解凍する。

アイスルーム（自動製氷機）

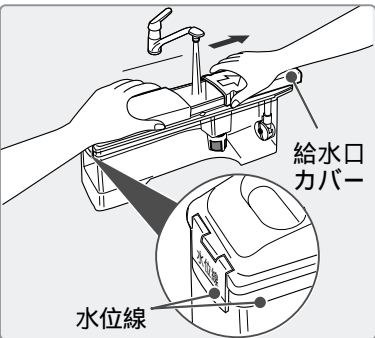
- ●水あか、カビなどの発生を防ぐため、給水タンクは使用前に必ず水洗いしてください。
- ●お使いはじめや、1週間以上使わなかったときは、においやほこりが付いていることがありますので、「製氷皿おそうじ」（28ページ参照）をしてください。

浄水フィルターの交換時期

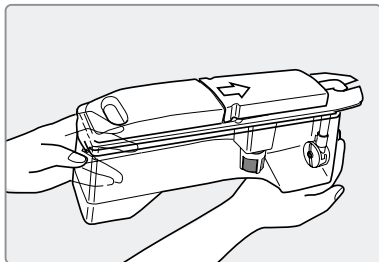
- ●古くなったら交換してください。
  （3～4年が目安）
- ●浄水フィルターのご注文
  形名GR-NF504CKをご指定の上、お買い上げの販売店でお買い求めください。

給水タンク(約1.1L)
（浄水フィルター付き）

- ●給水タンクには、熱湯（60℃以上）やジュースなど水以外の物は入れないでください。（故障の原因）
- ●給水タンクを誤って落としたときはタンクの割れや水漏れがないか確認してください。

アイスシャベル

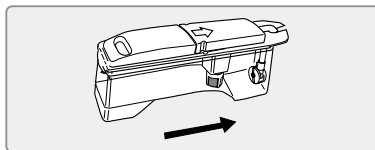
アイスシャベル使用後は、所定の位置に戻してください。
貯氷部分に放置すると製氷を中止したり、自動製氷機の破損の原因になります。

製氷能力について

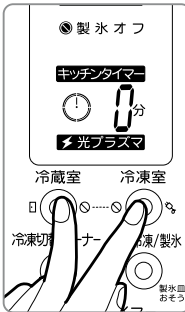
- ●通常の製氷では約２時間に１回（角氷10個）、一気製氷では約1時間に１回製氷します。
  (周囲温度30℃、扉の開閉なし)
  製氷能力は冷蔵庫の使用状態や周囲温度で変わります。
- ●アイスルーム扉を開閉しないときは、氷が部分的にたまり、検知レバーが早くはたらき約60～100個（氷をたいらにならすとアイスボックス１段程度）で製氷を中止します。なお、氷をたいらにならし、製氷を継続すると約200個貯氷できます。

■周囲温度が低いときなど、給水タンクの水が凍ったときは、製氷を中止します。
この場合は氷を取り除いて水を入れなおし、各温度調節を「弱」にしてください。
■次のようなときには、製氷時間が長くなります。
- ●扉の開閉数が多いときや、一度に多量の食品を入れたとき。
- ●周囲温度が低い冬や、夏の暑いとき。
- ●冷蔵庫周囲の風通しが悪いとき。（8ページ参照）

お使いはじめなど、アイスルームが充分冷えていないときは、最初の氷ができるまで約5～6時間かかります。（特に夏場など周囲温度が高いときには24時間以上かかることがあります。）

氷のつくりかた

1 給水口カバーを矢印方向に開け、「水位線」まで水を入れ、給水口カバーを閉める。

2 給水タンクの本体を持ち、静かに運ぶ。
- ●タンクを傾けたり、ゆすったりすると、水がこぼれます。

3 給水タンクのレバーを手前にして、「タンク位置」まで押し込む。

●給水タンク取り付け方向

お願い
- ●**使用する水は、塩素消毒された水道水をおすすめします。**水道水以外の場合は、より念入りな清掃が必要です。
- ●**給水タンクを取り出すときには、レバーを持って引き出さないでください。**給水タンクのフタが開き水がこぼれます。
- ●**給水タンクは「タンク位置」まで押し込んでください。**押し込まないと、氷ができません。

製氷オフ（製氷中止）のしかた

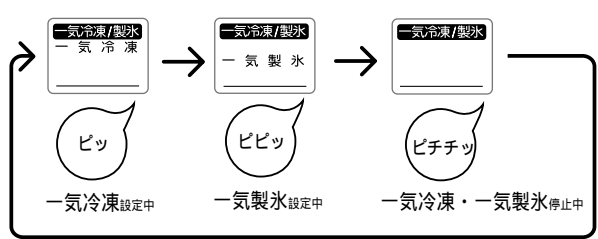
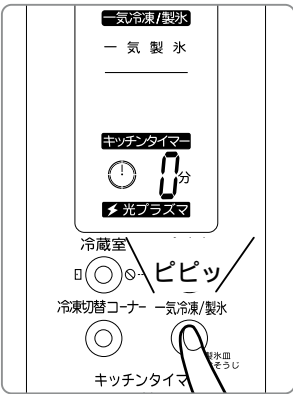
※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。

すべての扉を閉めた状態で、(冷蔵室)(冷凍室)ボタンを同時に5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、表示パネルには「製氷オフ」表示が点灯し、製氷は停止します。
- ●製氷オフを設定すると、製氷皿が回転するため、内部の製氷皿に残った氷（10個）または水はアイスボックスに落ちます。
- ●長期間、「製氷オフ」する場合、給水タンクの水を捨ててください。

操作のときに「冷蔵室」「冷凍室」表示や温度調節位置が移動することがありますが、温度調節位置についてはアラーム音と同時に元の状態に戻ります。なお、操作のしかたによって移動したままになることがありますので、設定位置を確認してください。

製氷オフを解除する(製氷を開始する)

製氷オフのときと同じ操作をしてください。

氷を早くつくりたいとき（一気製氷）

※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。
- ●一気冷凍中に一気製氷を開始すると、一気冷凍が終了します。
- ●「**製氷オフ**」を設定しているときは一気製氷できません。

1 「一気製氷」が表示されるまで（一気冷凍/製氷）ボタンを繰り返し押す。

ボタンを押すたびにアラーム音が鳴り、設定が変わります。
アラーム音が「ピピッ」と鳴り、「**一気製氷**」表示が点灯していることを確認してください。

（一気冷凍/製氷）ボタンで切り替わる設定モードの表示順

2 アイスボックスの氷が一定量になると、自動終了。（「一気製氷」表示消灯）

途中で中止するときは、(一気冷凍／製氷) ボタンを1回押す。

アラーム音が「ピチチッ」と鳴り「一気製氷」表示が消えるのを確認してください。
ボタンを押し間違えると、「一気冷凍」や「一気製氷」が再び開始されます。このようなときは表示が消えるまで、(一気冷凍/製氷) ボタンを押してください。

お知らせ
- ●一気製氷は検知レバーがはたらくまで継続します。
- ●給水タンクに水がないときや、検知レバーがはたらいているときに、一気製氷を設定し、「一気製氷」表示が点灯しても、一気製氷は行いません。
  給水タンクに水を入れたり、検知レバーがはたらかなくなると、一気製氷は開始します。

アイスルーム（自動製氷機）（つづき）

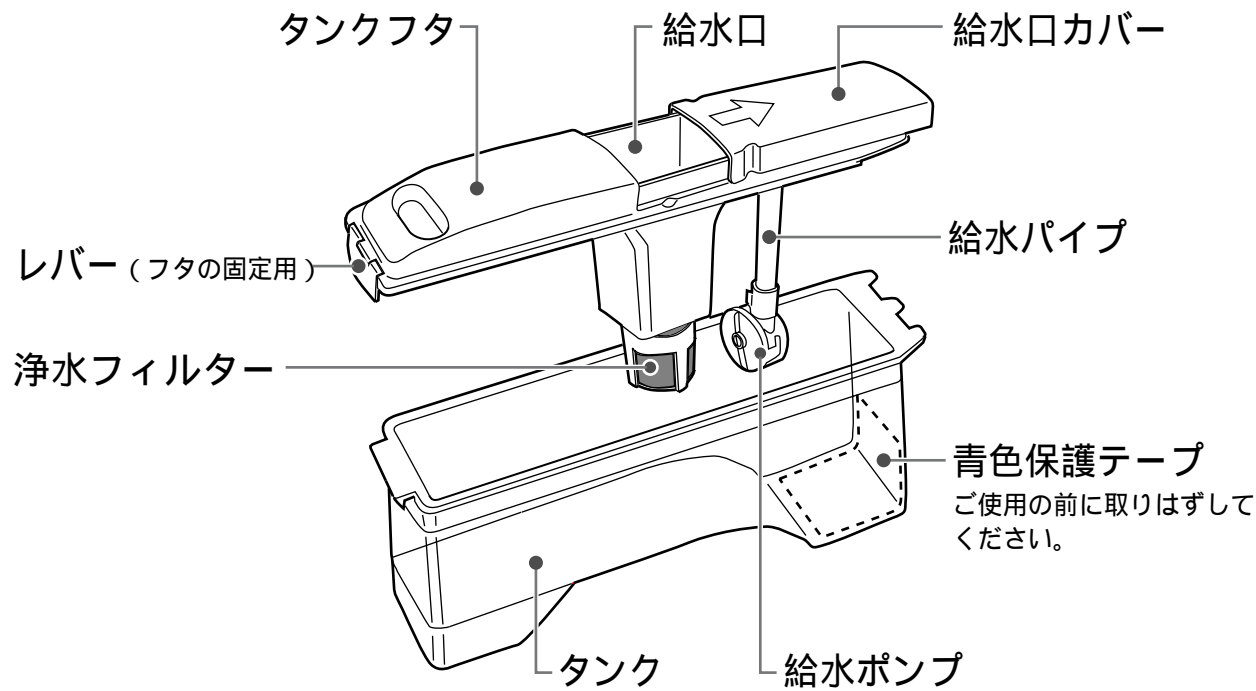
＊水あか、カビなどの発生を防ぐため、必ず水洗いしてください。

⚠警告

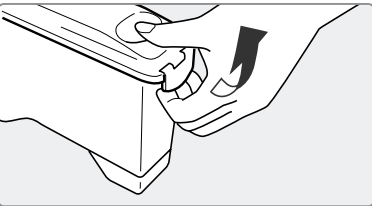
分解禁止
分解・改造・修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。

接触禁止
自動製氷機の製氷部分（アイスルームの上部）には手を触れない
製氷皿が回転したとき、けがをする原因になります。

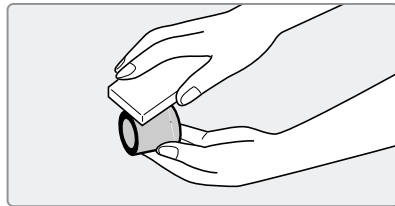
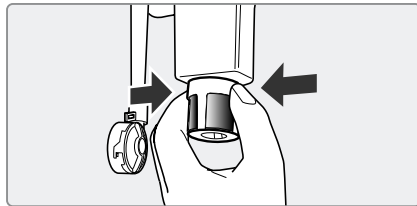
お使いはじめと普段のお手入れ

給水タンク 各部品の耐熱温度は60℃です。

週1回のお手入れ

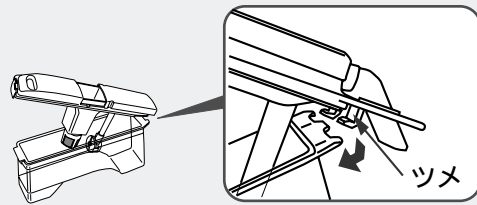
タンク・フタ

フタのレバーを引き上げて、フタをはずす。

浄水フィルター

1 フィルターケースを矢印方向に押しながら引き抜きフィルターをはずす。

2 柔らかいスポンジで水洗いする。

お願い

- 漂白剤・みがき粉・熱湯（部品の耐熱温度は60℃）・たわし・シンナー・ベンジンなどは、使わないでください。
（においや故障の原因）
- 水受けケースの取り付け場所（本体側）は水などを流して清掃しないでください。
製氷機の故障の原因になります。
- お手入れなどで取りはずした部品は、必ず元の位置に取り付けてください。取り付けないと、水がこぼれたり氷ができなくなる原因になります。
- 浄水フィルターは、破れやすいため、棒などでつついたりしないでください。

- お手入れ後、給水タンクのフタは「ツメ」をタンクの奥にはめ込み、手前のレバーで固定してください。
確実にフタが閉まっていないと、氷ができません。

月1回のお手入れ

給水パイプ・給水ポンプ取りはずしかた

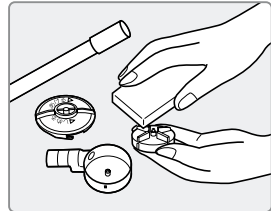
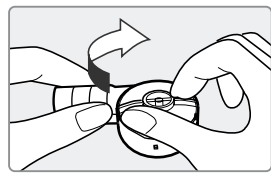
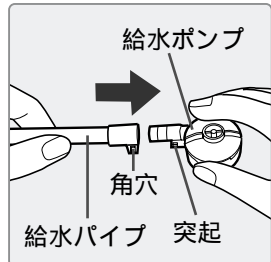
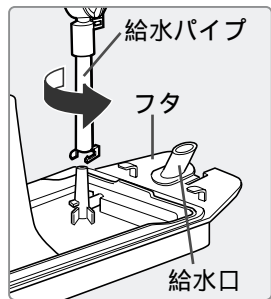
1 **給水パイプを矢印方向に回してフタからはずす**

取り付けるときは
給水パイプをフタのパイプに差し込み、図の矢印方向とは逆方向に止まるまで回してください。給水口は取りはずさないでください。（故障の原因）

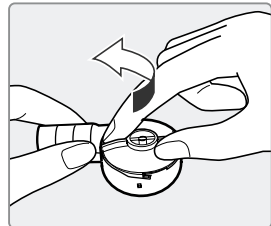
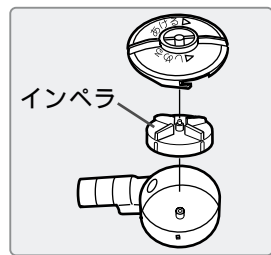
2 **給水パイプから給水ポンプを引き抜く**

取り付けるときは
給水ポンプの突起が給水パイプの角穴に入るまで押し込んでください。

3 **ポンプケースフタを矢印方向に回してはずす**

4 **給水パイプ・インペラ・ポンプケース・ポンプケースフタを柔らかいスポンジで水洗いする。**

給水ポンプの組立かた

1 **給水ポンプの部品をセットする**

2 **ポンプケースフタを矢印方向に回して取り付ける。**
インペラは磁石でできています。モーターと磁石が接続され回転していますので、異物などが付着していないか確認してください。

年1～2回の点検

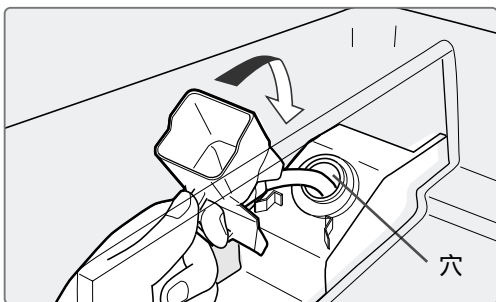
水受けケース

年1～2回程度、水受けケースを引き出して汚れの点検をしてください。水受けケースに水あかなどの汚れがあるときは、次の要領でお手入れしてください。

1 **給水タンクを取り出してから、水受けケースの取っ手を持って、引き抜く**

水受けケースを取り出したあとの本体側は、きれいな布で汚れをふき取る。
水を流したりしないでください。
（製氷機の故障の原因）

2 給水ホース内部に汚れがあるときは、市販のブラシで水洗いしてください。給水ホースは取りはずさないでください。
（故障の原因）

3 **給水ホースを本体側の穴に入れ、止まるまで押し込むと、水受けケースが固定されます。（水受けケースの取っ手が手前になっていることを確認してください。）**

アイスルーム（自動製氷機）（つづき）

製氷皿を洗いたいとき（製氷皿おそうじ）

お使いはじめや1週間以上製氷機を使わなかったときにしてください。
※「ボタンロック」表示（11ページ参照）が点灯しているときは、13ページの手順で「ボタンロック」を解除後、以下の操作をしてください。
● 操作前にアイスボックスの氷を取り出してください。（取り出した氷を保管するときは冷凍室に入れてください。）

1 アイスボックスをからにし、底面にきれいなタオルやふきんを敷き、アイスルーム扉を閉める。

2 「氷のつくりかた」（24ページ）の手順で、給水タンクに水を入れ、セットする。

3 すべての扉を閉めた状態で、（一気冷凍／製氷）ボタンを5秒以上押す。

アラーム音が「ピピピッ」と鳴り、「製氷皿おそうじ」が開始します。（途中で終了させることはできません）
「製氷皿おそうじ」中、表示パネルの照明と「おそうじ中」表示が点灯し、「ピッピッ…」とアラーム音は鳴り続けます。アラーム音が「ピー」と約3秒間鳴ると、「製氷皿おそうじ」が終了します。

- **「製氷皿おそうじ」は約1分で完了します。**
- 「製氷皿おそうじ」中は製氷皿へ給水し、製氷皿が回転して、氷・水をアイスボックスに落とします。
  なお、給水タンクの水が空になっても、製氷皿への給水動作と製氷皿の回転は行います。
- **アラーム音が停止するまで、アイスルーム扉を開けないでください。**

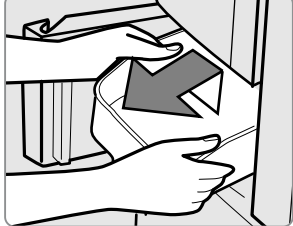
4 アラーム音が停止後、アイスルーム扉を開け、アイスボックスに残った水・氷、タオルまたはふきんを取り出す。

アラーム音が停止後、**アイスルーム扉を開け、閉めるまで、表示パネルの照明は点灯し、「おそうじ中」表示が点滅します。**
アイスルーム扉を閉めると、表示パネルの照明と「おそうじ中」表示は消灯します。

- 製氷皿おそうじ終了後、アイスボックス内の水・氷、タオルまたはふきんは必ず取り出してください。
  アイスボックスの底一面にある水が凍ります。

矢印方向にアイスボックスを取り出す。
取り出すときはアイスボックスの奥から水がこぼれない様、注意する。

5 アイスボックス・アイスシャベルを水洗いし、水分をふき取ってから元に戻す。

お知らせ 「製氷皿おそうじ」中に再度、（一気冷凍／製氷）ボタンを5秒以上押すと、「製氷皿おそうじ」の動作を続けて2回行います。この場合、「製氷皿おそうじ」2回分の水がアイスボックスにたまり、アイスボックスを取り出す時、水がこぼれやすくなりますので、ご注意ください。

このようなときには（自動製氷機）

このようなとき	説明
全く製氷しない	● 給水タンクに水が入っていますか？ ● 製氷オフ（操作パネルに「製氷オフ」が表示されている。）にしていませんか？ ● 冷蔵庫のご使用開始直後ではありませんか？ 充分冷えていないと、氷ができるまで約5～6時間位かかることがあります。 （特に夏場など周囲温度が高いときには24時間以上かかることがあります。） ● アイスボックスに冷凍食品などを入れたり、アイスシャベルを所定の位置以外に入れていませんか？ ● 給水タンクはタンク位置まで確実に入っていますか？ ● 給水経路の部品や給水タンクの部品の付け忘れはありませんか？（26,27ページ参照）
製氷量が少ない	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ アイスルームの温度が上昇すると、製氷しないことがあります。 （夏は特に影響を受けやすい） ● 扉は確実に閉まっていますか？ ● 氷が部分的にたまっていませんか？（25ページ参照）
アイスルームに氷が落ちている	● アイスボックスを取り出したときに氷を落としたり、アイスボックスを取り出したままではありませんか？ アイスルーム扉を開けたときに、偶然製氷皿が回転していることがあります。
氷ににおいがある	● 給水タンクの水は古くありませんか？ 氷を使わないと、長期間給水タンクに水が残り、食品などのにおいが移ることがあります。 ● 浄水フィルターや給水タンクは、汚れていませんか？ ● においがある水や、水以外の飲料水を入れませんでしたか？ 氷を長期間使用しないと、食品などのにおいが氷に移ることがあります。 ● においの強い食品をむき出しで入れていませんか？
氷がとけている 氷がつながっている	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放し（半ドアなど）ていませんか？ ● アイスボックスを取り出してご使用になっていませんか？ ● 電源プラグが抜けていたり、停電になったことがありませんか？ ● 長期間貯氷したままにしていませんか？ 昇華して氷どうしがくっつくことがあります。 ● **「製氷皿おそうじ」をした後、アイスボックス内の水を捨てましたか？**
氷が丸くなっている	● 長期間貯氷したままにしていませんか？ 昇華して、かどがとれて丸くなることがあります。
白色氷になったり、沈でん物ができる	● 一気製氷・一気冷凍中は、氷が速くできるため、水分中の空気が氷の中央に閉じ込められ、気泡になって白く見えます。 ● ミネラル分の多い水（ミネラルウォーターなど）で製氷すると、白色沈でん物（カルシウム結晶）ができることがありますが、害はありません。
ゴトゴトやビィーンという音がする	● 氷が落ちるときのゴトゴト音ではありませんか？ 氷の落下音は氷が少ないと多少大きくなります。なお、氷の増加と共に音は小さくなってきます。 ● 給水タンクの水が空になると、給水ポンプが空運転しビィーンという音がするときがあります。冬場など自動製氷機をご使用にならないときには、自動製氷機を停止させてください。（24ページ参照） ● 給水タンクの給水ポンプなどは正しく取り付けられていますか？ 取り付けが不十分な場合、給水ポンプからガタガタという音がします。（27ページ参照）
氷が割れている	● 氷が製氷皿から外れるときに少し割れることがあります。
氷に凸部ができる	● 製氷皿に水路を設けているため、氷に凸部ができることがあります。
給水タンクのセット位置に水がたまっている	● 給水タンクの水位線以上水を入れませんでしたか？ 水位線以上水を入れると、給水タンクをセットするときに水がこぼれることがあります。 ● 給水経路の部品や給水タンクの部品の付け忘れや、給水タンクのフタのセットが不完全ではありませんか？ フタのセットが不完全なときや部品を付け忘れると、水がこぼれることがあります。 （26ページ参照）

付属部品の取りはずしかたとお手入れ

⚠警告

分解禁止

分解・改造・修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

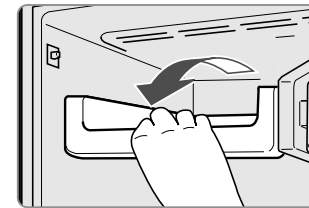
冷媒回路を傷つけない

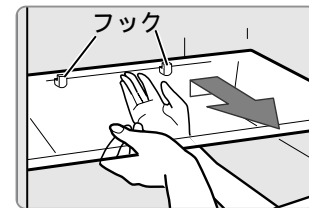
運搬・据えつけ・お手入れのときに背面・側面などの冷媒回路を傷つけない
傷ついた場合、冷媒がもれ出し、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は以下の事項を行い、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センター（0120-1048-41）にご連絡ください。
1.窓を開けて室内の換気を充分に行う。（換気扇を使用しないでください。）
2.火気や電気製品の使用を避ける。

プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よくふいてから電源プラグを抜き差ししてください。

上棚

止まるまで引き出し、手前を持ち上げながら引き出す。

下棚

奥を持ち上げて、フックからはずし、引き出す。

3アクション棚

手前を押し込み、斜めにして取り出す。

お手入れの手順

1. 電源プラグを抜いてください。
2. 布にぬるま湯を含ませてふいてください。
3. 台所用中性洗剤をご使用になるときは必ずうすめてご使用ください。洗剤使用後は、必ず洗剤を水ぶきし、さらにからぶきしてください。

お手入れ後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、次の点検をしてください。

- 電源プラグに異常な発熱などがありませんか？
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
- もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

チルドルーム天井板・チルドケース

取りはずしかた

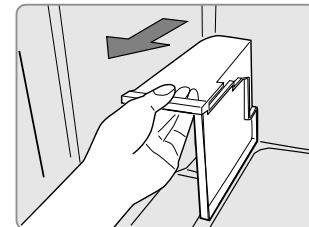
1. チルドケースを手前に少し引き出した後、チルドルーム天井板を奥を持ち上げて、フックを冷蔵庫背面の穴からはずしてから(図1)、手前に引き出し、左側のツメをはずした(図2)後、さらに引き出して、斜め上に取り出す。
2. チルドルーム天井板をはずした後、チルドケースの手前を持ち上げ斜め上に取り出す。

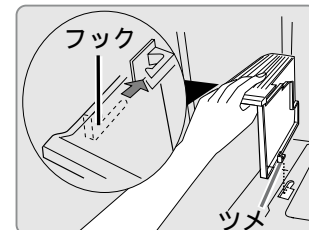
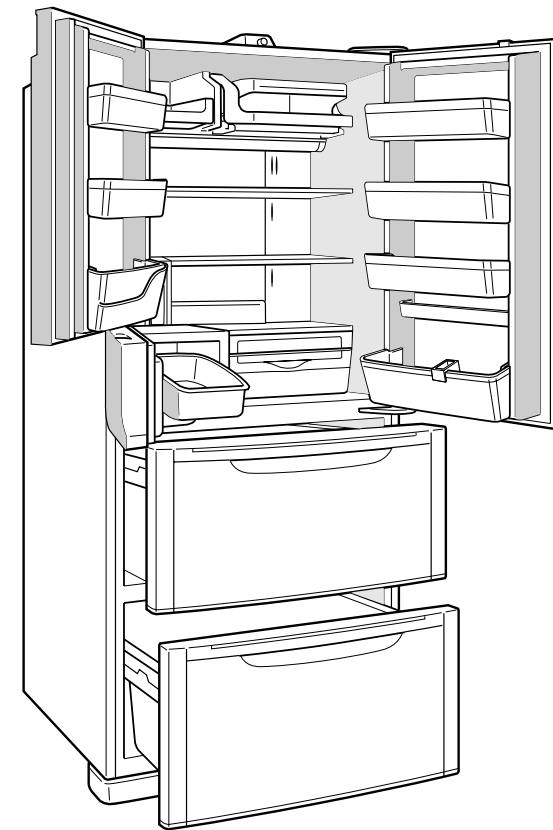
取り付けかた

1. チルドケースを斜め上から押し込む。
2. チルドケースを手前に少し引き出した後、チルドルーム天井板を斜め上から押し込み、左側のツメを差し込む(図1)。そして、チルドルーム天井板の奥を持ち上げながら押し込み、フックを冷蔵庫背面の穴に差し込む(図2)。

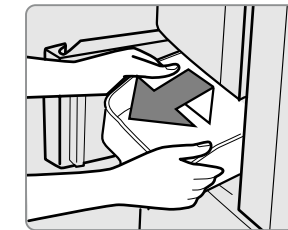
仕切棚

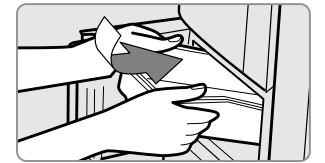
取りはずしかた

給水タンクと3アクション棚をはずし、仕切棚を手前に引き抜く。

取り付けかた

仕切棚のツメを本体の角穴に入れ奥に押し込む。左上のフックが入っているかを確認してください。

- 普段は、からぶきしてください。
- 1年に2回程度、付属品をはずして水洗いしてください。
- 付属部品の取り付けかたは、取りはずしの逆の順序で。

アイスボックス

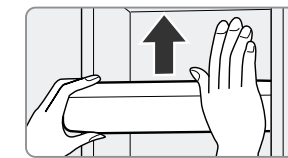
取りはずしかた

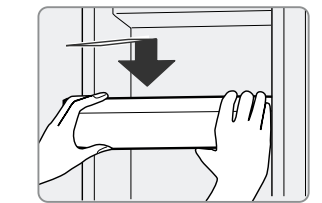
アイスボックスを持ち上げながら引き出す。

取り付けかた

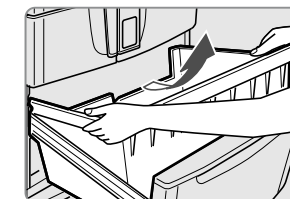
アイスボックスの「まえ」表示を手前にして斜め上から奥まで押し込み、扉を閉める。
扉を閉めると、アイスボックスが扉と自動的に接続されます。

自在ドアポケット・ミニポケット・ボトルポケット

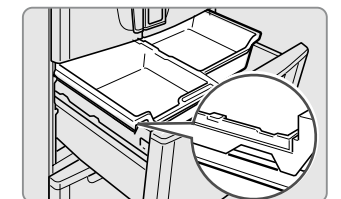
取りはずしかた

ポケットの左右を交互に軽く下から突き上げてはずす。（取り付けは固くしてあります）

- ボトルポケット（右）の場合は、ミニポケットを先に、はずしてください。

取り付けかた

ポケットを止まるまで水平に差し込み、押し下げる。

野菜室スライドケース・野菜容器

1. 扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して、野菜室スライドケースの両端を持ち上げながら斜め上に取り出す。
2. 野菜容器を斜め上に取り出す。

取り付けかた

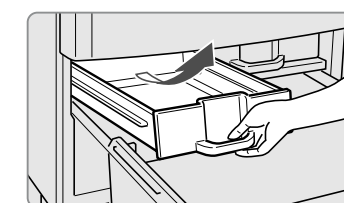
扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出した後、野菜容器を取り付け、野菜室スライドケースを野菜容器の上に置く。野菜室スライドケースを取り付けたとき、左右両方向から見て野菜容器とのスキがないことを確認してから、持ち上げながら扉を閉める。

ストック容器

扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して床に置いた後、ストック容器を斜め上に取り出す。

取り付けかた

扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して床に置いた後、ストック容器を取り付け、扉を持ち上げながら閉める。

冷凍容器

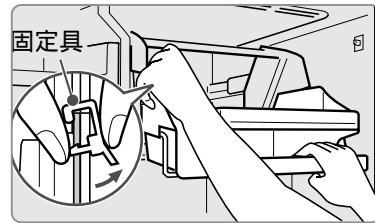
扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して床に置いた後、冷凍容器を止まるまで引き出し、斜め上に取り出す。

取り付けかた

冷凍室扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げながら引き出して床に置いた後、冷凍容器を斜め上から奥まで押し込む。最後に、持ち上げながら冷凍室扉を閉める。

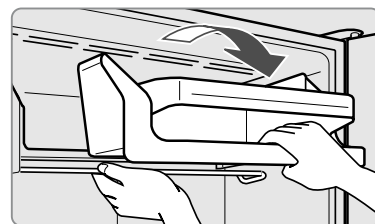
付属部品の取りはずしかたとお手入れ（つづき）

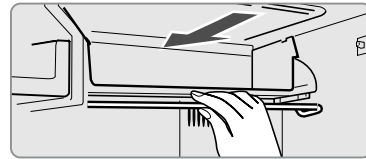
おりるん棚

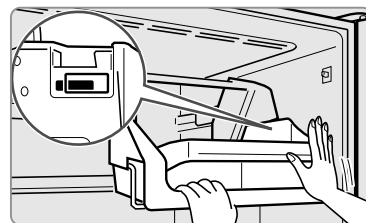
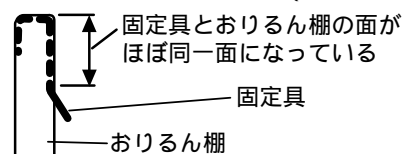
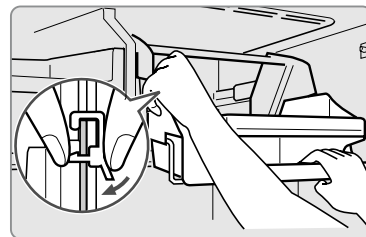
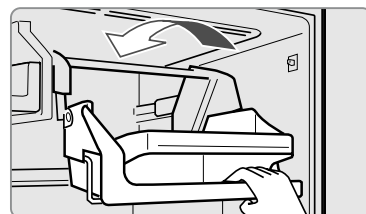
取りはずしかた

1 **おりるん棚を引き出してから、おりるん棚が動かないように持ちながら、固定具をはずす。**
- 固定具はおりるん棚の左右両側に付いていて、おりるん棚の外側から、ツメを下へ押しながら内側に向かって押すと、はずすことができます。
- 下の図は左側の固定具について表示していますが、右側の固定具の作業についても同じです。

2 **おりるん棚を奥にもどす。**

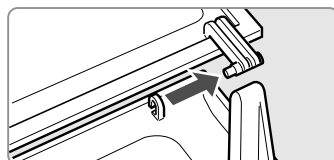
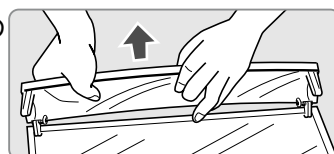
3 **おりるん棚支えを動かないように持ちながら、おりるん棚を持ち上げる。**
おりるん棚がおりるん棚支えからはずれます。
- 右の図は左側の部分について表示していますが、右側の部分についても同じ作業をしてください。

4 **おりるん棚支えを動かないように持ちながら、おりるん棚を引き出す。**

取り付けかた

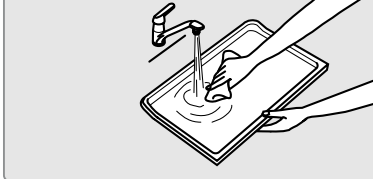
1 **おりるん棚支えを持ち、止まるまで奥に押し込む。**

2 **おりるん棚を止まるまで奥に押し込む。**

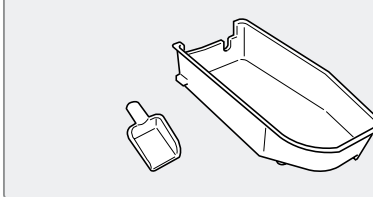
3 **おりるん棚を止まるまで引き出し、両サイドにあるおりるん棚と受け台の固定具挿入用の穴位置が合っているか確認する。**
穴位置がずれている場合、おりるん棚の前面をたたき、穴位置が合うようにする。
- 右の図は右側の穴位置が合っていない場合です。

4 **固定具のツメをおりるん棚と受け台の固定具挿入用の穴に入れ、おりるん棚を固定する。**
- 固定具はおりるん棚の内側から押すと、おりるん棚を固定することができます。
- 右の図は左側の固定具について表示していますが、右側の固定具の作業についても同じです。
- 固定具の完全な取付状態（おりるん棚正面図）

5 **おりるん棚を奥に入れる。**

チルドルームフタ

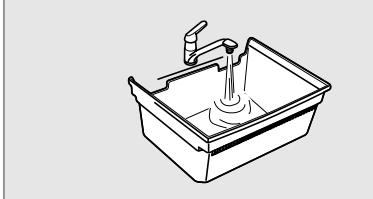
万一フタがはずれたときは、次の要領で取り付けてください。

1 フタの片側の軸を天井板の穴に入れ

2 フタをたわませて残りの軸を天井板の穴に入れる。

水洗いする部品

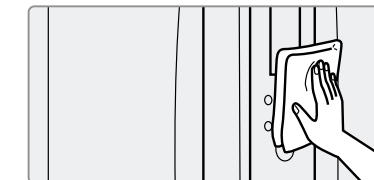
冷蔵室・野菜室

棚・おりるん棚・チルドケース・ドアのポケット・野菜容器など

アイスルーム

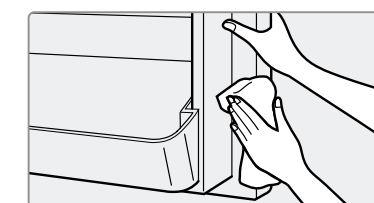
アイスボックス・アイスシャベル・防音マット

冷凍室

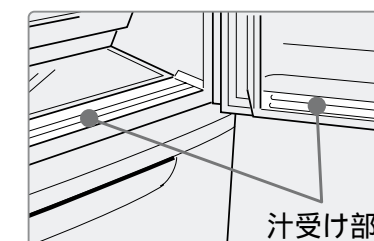
冷凍容器・ストック容器・フリージングトレイ

からぶきする所

操作パネル

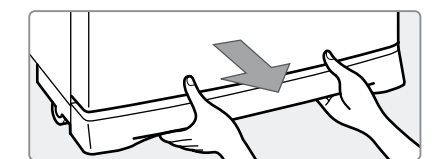
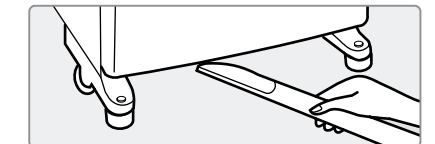
柔らかい布でからぶきする。
電源プラグを抜かずにお手入れすると、温度設定位置などが動くことがあるので、お手入れ後、温度設定位置などを確認する。

水ぶきする所（年1回程度）

扉パッキンと本体側の吸着面

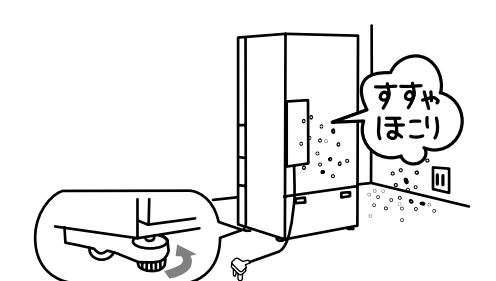
汚れると傷みやすく、冷気漏れの原因になります。

汁受け部

汚れや汁がたまったらふきとる。

ほこりを取る所（年1回程度）

前面グリル

手前に引いてはずしてください。取り付けは正面から押し込んでください。前面グリルの中に固定してある配線図は取りはずさないでください。

ほこりがたまっていると、冷却力が低下しますので、掃除機などでほこりを吸い取ってください。

冷蔵庫背面・床

- ・調整足が床から浮くまで回して冷蔵庫を引き出す。
- ・背面・壁・床の汚れをふく。

背面はほこりがたまったり、空気の対流で細かいほこりが付着しやすい所です。

お願い
- みがき粉、粉せっけん、アルコール（エタノール・メチルアルコールなど）、ベンジン、シンナー、酸、アルカリ、ワックス、石油、熱湯、たわしなどは使わないでください。プラスチック部品が割れたり、塗装面を傷めます
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 食用油が付いたときは、すぐにふきとってください。

おかしいなと思ったら お調べください

● 自動製氷機については、29ページ参照

このようなとき	説　　明
全く冷えない	● 電源プラグが抜けていませんか？ ● ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● 停電ではありませんか？
よく冷えない（操作パネルの温度表示が高くなる）	● 切替えた設定位置から動いていませんか？ （冷凍切替コーナーがよく冷えないとき） ● 温度調節が「弱」になっていませんか？ ● 食品を詰めすぎたり、半ドアになっていませんか？ ● 扉をひんぱんに開けたり、熱いものや一度に多量の食品を入れていませんか？ ● 直射日光があたったり、そばにガステーブルやストーブがありませんか？ ● 冷蔵庫の周囲にすき間がありますか？ ● 冷凍食品が冷凍室の奥に落ちたり、扉に食品の袋などがはさまって、扉にすき間ができていませんか？ ● 冷凍切替コーナーが「ソフト冷凍」のときに、冷凍食品やアイスクリームを入れていませんか？ 「ソフト冷凍」では冷凍食品やアイスクリームが溶けてしまいます。 （21ページ参照） ● 運転開始直後ではありませんか？ ● 霜取り中または霜取り直後ではありませんか？ ● 扉を長時間開け放していませんか？
食品が凍結する	● 温度調節が「強」になっていませんか？ ● 冷蔵庫の周囲温度が５℃以下ではありませんか？ ● 水分が多い食品を冷蔵室の奥やチルドルームに入れていませんか？
ガタガタ、ゴトゴトという音がする	● 床はしっかりしていますか？ ● 冷蔵庫の周囲にお盆や容器などが落ちていませんか？ ● 冷蔵庫がガタついたり、周囲の壁に触れていませんか？ ● 冷蔵庫の運転停止直後や開始時には､圧縮機の運転音がやや大きくなりますが､異常ではありません｡
庫内のにおいが気になる	● においの強い食品をむき出しで入れていませんか？ 冷凍室・アイスルームは光プラズマ＆イオンの効果がおよびません。 ● 光プラズマ＆イオンの運転を停止させていませんか？
冷蔵室扉を開けたとき、天井からの冷気（エアーカーテン）が出ない	● エアーカーテンが出ない場合は、霜取り中です。
扉を閉めるとほかの扉が一瞬開く	● 扉を閉めるときの風圧を逃がすためです。
時々運転音が大きくなる	● この冷蔵庫はインバーター圧縮機を採用しています。 一気冷凍、一気製氷中や扉の開閉が多いとき、また周囲温度が高いときや霜取り後は高速運転に変わり、音が大きくなることがあります。

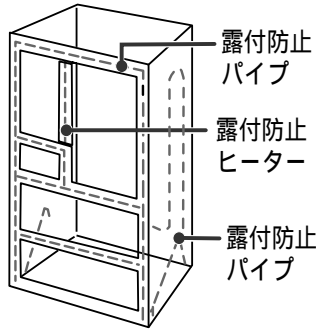
つづく…

このようなとき	説　　明
アラーム音がする	● 扉の閉め忘れ防止のアラーム音です。 冷蔵室・アイスルーム・冷凍室のいずれかの扉が1分間以上開いていると1分毎にアラーム音が5回鳴り、3分以上開いたままになると、鳴り続けます。 ● 左側の冷蔵室扉の回転仕切板を起こした状態で、冷蔵室扉を閉めていませんか？ 回転仕切板を起こした状態で冷蔵室扉は閉まらないため、扉の閉め忘れ防止のアラーム音が鳴ります。 ● 製氷皿おそうじ中（「おそうじ中」表示が点灯）ではありませんか？ 製氷皿おそうじ中（約1分間）はアラーム音が鳴り続けます。
水が庫内・床にあふれる	● 自動製氷機の水を抜かないで冷蔵庫を移動・運搬していませんか？ ● 蒸発皿（外部から見えません）の水がこぼれたのではありませんか？ （9ページ） ● 給水タンクの水位線以上、水を入れたり、給水タンクのフタのセットが不完全ではありませんか？（26ページ参照） ● 製氷皿おそうじ終了後、アイスボックスを取り出したときに水をこぼしていませんか？
表示パネルの照明が点滅する	● 冷蔵室・アイスルーム・冷凍室扉のいずれかが、半ドアになっていませんか？ 1分以上扉が半ドアになると、ドアアラームが鳴り、表示パネルの照明が点滅します。（16ページ参照） ● 冷蔵庫に異常が生じたときに表示パネルとメニュー項目表示が点滅します。 いずれかのボタンを押すと、約10秒後に故障コードが庫内温度表示部に表示されますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。 （故障コードが1分後に消え、メニュー項目表示の点滅は継続します。）
操作ボタンを押しても動作しない	● 操作パネルにボタンロックが表示されていませんか？ ボタンロックされていると､ボタンを押しても表示パネルの照明は点灯しますが､動作はしません。（13ページ参照）
冷蔵庫の外側に露が付く	● 特に湿度が高いときに露が付くことがあります。 ● 食品を詰めすぎたときなど、半ドアになると露が付くことがあります。 露が付いたときは、乾いた布でふきとってください。
冷蔵庫の内側に露が付く	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ ● 水気の多い食品をムキ出しで入れていませんか？ ● 冷蔵室内は湿度を高く保っているため、ビン類や缶類・食品の周囲に露が付くことがあります。露が付いたときは布でふきとってください。
野菜室に露が付く	● 野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。 露が付いたときは布でふきとってください。
水が流れるような音や沸騰するような音（ボコボコ）、肉を焼くような音（ジュッ）がする	● 冷却装置内を流れる冷媒や霜取りヒーターから発生する音で、冷蔵庫の運転停止後も、音がすることがあります。

このようなとき	説　　明
野菜室を開けるとブーンという音がする	● 冷却用のファンが回転する音で、異常ではありません。
冷蔵室扉を開けるとブーンという音がする	● 冷蔵室の冷気漏れを防ぐエアーカーテン（冷却用ファンが回転していると き）の音で異常ではありません。
扉が自動で開かない・開けるのが重い	● 電源プラグが抜けていたり、停電ではありませんか？ ● 操作パネルの表示部に「自動扉オフ」が表示されていませんか？ 7ページをご覧になり「自動扉オフ」を解除してください。 ● 扉を閉めた直後にすぐ扉を開けようとすると、扉が開かなかったり、重く感じることがあります。これは庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
温度表示しない	●「H」表示していませんか？（11ページ参照）
時々ビィーンという音がする（約5秒間）	● 給水タンクの水が空になっていませんか？ 給水タンクの水が空になると、給水ポンプが空運転しビィーンという音がすることがあります。冬場など自動製氷機をご使用にならないときには、自動製氷機を停止させてください。（24ページ参照）
扉を開けると（ポコン）という大きな音がする	● 自動で扉が開くときに、冷蔵庫本体のピンが扉を押す「ポコン」という音がします。また、半ドアのときには特に大きな音がしますが異常ではありません。
庫内から音（ピシッ）がする	● 温度変化により、部品がきしむ音です。
ヒューンという音がする	● 扉を開閉したときや、冷蔵庫の運転開始時および停止時に一時的に発生する冷却用ファンの音で、異常ではありません。
回転仕切板が熱い	● 回転仕切板には露付き防止のため、ヒーターが内蔵されています。据えつけ時や夏場などは熱く感じることがありますが、異常ではありません。

以上のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、すぐにお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

冷蔵庫の周囲が熱くなる

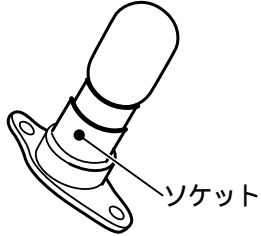
冷蔵庫の周囲には、図のように露付防止パイプとヒーターを内蔵して、冷蔵庫に露が付くのを防止しています。
お使いはじめや周囲温度が高いときなどには、特に熱く感じられますが、庫内の食品には影響ありません。

こんなときには

庫内灯を交換するとき

⚠警告

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

プラグを抜く　抜かずに行うと、感電の原因になります。

庫内灯について
庫内灯の電球はソケットと一体になっています。庫内灯を交換するときは電球を回さないでください。

1 **電源プラグを抜く。**
2 **庫内灯カバーの下部のツメを押し、庫内灯カバーをはずす。（ツメは左右2カ所あります）**

3 **棚を取り出す。**
左の庫内灯を交換するときは上棚、右の庫内灯を交換するときはおりるん棚を取り出してください。
4 **シールをはがす。**
庫内灯交換後は、お買い上げいただいた庫内灯に付属のシールを張りつけてください。
手順4以降は左側の庫内灯で説明しています。

5 **庫内灯固定具を押し、ソケットを持ち、引き出す。**

6 **コネクターを持ち、ソケットを引っ張って抜く。**
（庫内灯は形名GR-NF504CKをご指定の上、お買い上げの販売店でお求めください。）

冷蔵庫を廃棄処分するとき

⚠警告

廃棄処分するときは、扉パッキンをはずす

パッキンはずす　幼児が閉じこめられ事故の原因になります。

廃棄処分するときは、販売店や市町村に引き渡す

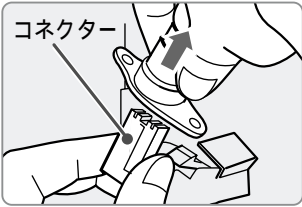
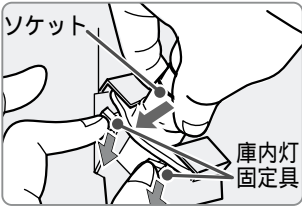
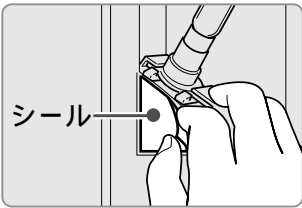
強制　放置し、冷媒がもれると、火気による発火・爆発の原因になります。

● 幼児が遊ぶ場所に放置しないでください。
※再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

長期間使わないとき

● 庫内を掃除し、自動製氷機の氷や水を捨て2〜3日間扉を開けて乾燥させてください。
（かびやにおいを防ぐため。
また、冷蔵庫を長く使っていただくためにも、することをおすすめします。）

停電したとき

● 扉の開閉を少なくして、新たな食品の貯蔵はさけてください。
（庫内の温度が高くなる）

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

● すぐに入れますと圧縮機にむりがかかり、故障の原因になります。
5分以上待ってから入れてください。
なお、庫内温度や圧縮機の始動状態によっては、圧縮機保護タイマーが働き、電源プラグを入れてから6分間程度運転しないことがあります。

仕様

●定格内容積の＜　＞内は食品収納スペースの目安です。

仕様／形名		GR-NF504CK
全定格内容積		495L
	冷蔵室	258L
	野菜室	121L　＜68L＞
	アイスルーム	16L　＜ 8L＞
	冷凍室	100L　＜67L＞
外形寸法	幅	750㎜
	奥行	679㎜
	高さ	1798㎜
定格電圧		100V
定格周波数		50/60 Hz共用
電動機の定格消費電力		170/170 W
電熱装置の定格消費電力(霜取り時)		151/151 W
消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。
製品質量		99 kg

付属品	
おりるん棚 ………1	チューブスタンド …1
上棚 ………………1	アイスボックス …1
下棚 ………………1	アイスシャベル …1
3アクション棚 …1	防音マット ………1
チルドケース ……1	ストック容器 ……1
給水タンク ………1	冷凍容器（左）……1
自在ドアポケット（左）…2	冷凍容器（右）……1
自在ドアポケット（右）…3	フリージングトレイ …2
ミニポケット …………1	野菜室スライドケース…1
卵ケース …………1	野菜容器 …………1
ボトルポケット（左）…1	前面グリル ………1
ボトルポケット（右）…1	

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。

記号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヵ月

●冷凍室の性能
日本工業規格（JISC9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって、表示しております。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上表の期間は一応の目安です。

●JISの試験方法は次のとおりです。
(1)冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節位置を調節して試験します。
(2)冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室有効内容積100L当り4.5kgの食品を24時間以内に－18℃以下に冷凍できる冷凍室をフォースター室としています。

冷蔵庫の消費電力量について

冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

消費電力量の測定基準（JIS C 9801）

種類	庫内温度		扉開閉回数	周囲温度と湿度	消費電力量の表示
冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵室	5℃以下	25回/日	25℃ 70±5%	年間消費電力量(kWh/年) =W^{25}×365日/年
	冷凍室	－18℃以下	8回/日		
冷蔵庫	冷蔵室	5℃以下	25回/日		
冷凍庫	冷凍室	－18℃以下	8回/日		
備考	★ 消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。				W^{25}：周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh/日）

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

ご転居されたりご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合	新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談
東芝家電修理ご相談センター	**東芝家電ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-1048-41	フリーダイヤル 0120-1048-86 携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048 FAX 03-3425-2101（365日・8：00～20：00受付）

電話受付：365日・24時間受付　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、冷凍サイクル（圧縮機・凝縮器・冷却器）・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターについては5年間です。

補修用性能部品の保有期間

●冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

29,34ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、**食品の補償等製品修理以外の責はご容赦ください。**

■保証期間中は
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	東芝冷凍冷蔵庫
形名	GR-NF504CK
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

★ 長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか?
●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●焦げくさい臭いがする。
●冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

お願い
故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。